



病院年報

第 48 号

平成 24 年度版

川崎市立川崎病院

病院の基本理念

川崎市立川崎病院は、自治体病院として、市民に最善の医療を提供し、地域の皆様の健康と福祉の向上に貢献することを目指し、その目的のために職員の和とたゆまぬ研究心をもって、次のことを実践してまいります。

- 1 「病気」ではなく「病人」を診る患者さん中心の医療
- 2 地域の基幹的病院として、質の高い医療を提供
- 3 健全な経営基盤の確立

2001年4月

病院運営基本方針

- 1 患者さん中心の医療の提供や、医療安全対策の推進に努めます。
- 2 地域の基幹病院として、市民の医療ニーズに迅速かつ柔軟に対応できる最新の高度な医療サービスを提供します。
- 3 医療従事者の資質の向上や、チーム医療の推進など医療の質の向上に努めます。
- 4 地域内の病院や診療所との連携を推進します。
- 5 全職員の経営意識の高揚を図り、健全な経営基盤の確立と市民の意見を反映した運営評価の確立に努めます。
- 6 公正で効率的な病院運営を行うため、職員の意識改革と働きがいのある職場づくりに努めます。

2003年10月

「患者さんの権利」

川崎市立川崎病院は、地域の基幹病院として、他の医療機関との連携を図りながら、良質な医療の提供に努めております。また、地域に密着した医療活動を担う上で、だれからも信頼され、親しまれる「患者さんの心に触れる医療」の提供を行うとともに、病院の基本理念に基づいて、患者さんの権利を尊重してまいります。

- 1 生命の尊厳と、人格を尊重した医療を受けることができます。
- 2 安全で安心できる良質な医療を受けることができます。
- 3 患者さんご自身の病気や治療について、わかりやすく、また、十分な説明と、その情報の提供を受けることができます。
- 4 希望や意見を述べていただき、診療方法については自らの意思で選択あるいは拒否することができます。
- 5 ご希望により、診療のいかなる段階においても、他の医師及び他の医療機関の医師の意見（セカンド・オピニオン）を求めることができます。
- 6 診療上の個人情報保護は保護され、その秘密は守られます。

2010年11月

臨床における倫理指針

- 1 生命の尊厳と人権を尊重し、個々の患者さんにとってもっとも望ましく適切な医療を提供するように努めます。
- 2 患者さんの信条や価値観に十分配慮し、生命倫理に関する法令、ガイドライン等に準じた医療を提供します。

刊 行 の こ と ば



平成24年度は山中伸弥教授のノーベル生理学医学賞の受賞をはじめとして、ロンドン五輪での史上最多のメダル38個獲得、東京スカイツリー開業などの心ときめく出来事があった年でした。また、我が国のみならず世界各国で政治指導者の交代が相次いだ年でもありました。

平成24年4月の診療報酬はごくわずかのプラス改定にとどまりましたが、永年の懸案であった7対1看護配置を11月に達成、救急初療ベッドを6床から10床に増設するなどの医療機能の充実に努めてまいりました。また、臨床研修評価機構より最長の6年の認定という高い評価を受けるなど、当院としても特記すべき出来事が少なからずあった年でした。

そのような中で当院は川崎市南部の基幹病院として、市民の皆さまに安全で安心な質の高い医療を提供するべく、職員一同、前年にも増して真摯に取り組んでまいりました。

このたび平成24年度の年報をお届けする時期となりました。年報には職員の一人ひとりの積み重ねた努力と成果が示されています。職員はこの年報にしっかりと目を通していただきたいと思います。当院の現状を認識することで、新たな発展への意識が醸成されるからです。また、年報は市民の皆さまへの当院の紹介文書であり、市民の皆さまにおかれては当院に対する一層のご理解をいただくとともに、さらなるご協力をお願いできれば幸いに存じます。

最後に、年報作成にご協力いただいた皆さまと、編集にあたって尽力された委員の方々に、心より敬意と感謝の念を表します。

2013年6月

病院長 増田 純一

目 次

川崎市立川崎病院の基本理念

患者さんの権利

刊行のことば

位置および案内

川崎市立川崎病院全景

I 沿 革	10
1 沿 革	10
2 人事の変遷	17
II 概 要	21
1 施 設	21
2 病床数	21
3 機 構	22
4 職員の状況	23
5 主要医療器械・備品	26
6 主な委託業務	42
7 図書室	43
8 看護部の概況	50
9 地域医療連携室	54
10 医療相談室の概況	56
11 医療安全管理室	58
12 定例院内会議	60
III 診療業務概要	62
1 外来患者状況	62
2 入院患者状況	63
3 病棟の利用状況	64
4 科別収益状況	66
5 地域別新患外来・入院患者数	67
6 救急患者取扱状況	68
7 救命救急センターの業務状況	69
8 専門外来及び診療相談	70
9 手術件数	71
10 分娩件数	87
11 麻酔科状況	88
12 内視鏡室利用状況	89
13 クリニカルパス使用件数	90
14 外来治療センター利用状況	90
15 薬剤部業務状況	91
16 放射線診断科・放射線治療科業務状況	99

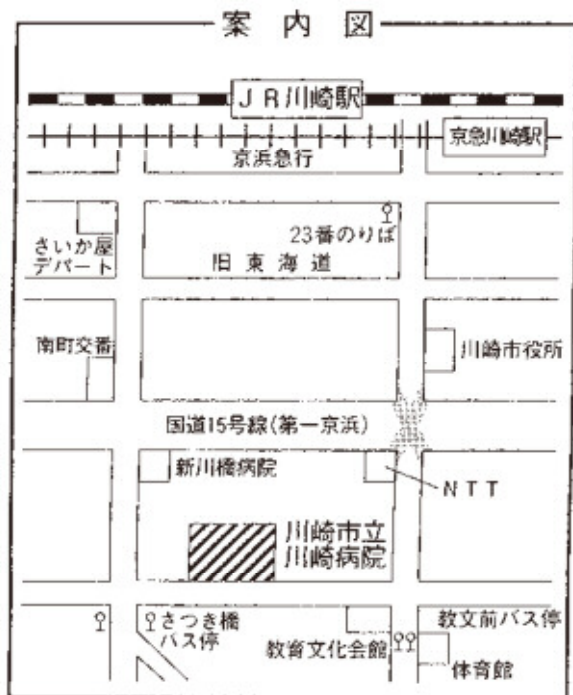
17 リハビリテーション科業務状況	108
18 検査科業務状況	111
19 給食業務状況	118
20 栄養指導・NST業務状況	120
IV 経理概要	122
1 年度別経営収支状況	122
2 収入・支出状況	123
3 年度別一般会計繰入金及び出資金	125
4 比較貸借対照表	125
5 主な経営分析	127
V 研究・研修及び実習・講師派遣	129
1 診療関係研究	129
2 院内研究交流会	130
3 看護部研究	132
4 研 修	136
5 各科別実習状況報告	144
6 講師派遣	149
VI 臨床研修概要	154
1 経 緯	154
2 初期臨床研修医プログラム	159
VII 業績目録	165
科別業績統計	166
1 当院における学位取得者	168
2 賞	168
3 研究助成及び共同研究	168
4 著 書	169
5 刊行論文	175
6 講 演	184
7 シンポジウム	187
8 学会発表	187
9 マスコミ	216
10 その他	216
11 追 補（病院年報47号に載せられ なかつた平成23年度業績）	219
12 院内講演会	225
編集後記	226

位置及び案内

川崎市は、多摩丘陵の南端多摩川の河口に開けた平坦部にあります。東京と横浜の間に接している細長い形の都市で、東京駅へ18分、横浜駅へ8分の距離にあります。

川崎市は、143万余りの人口を抱え、市民と行政が一体となった「人間都市」として年々発展を続けております。

川崎市立川崎病院は、少子・高齢化社会が進む中、高度化、情報化をキーワードに、救急医療（精神科救急を含む。）、総合診療体制、新生物疾患医療、循環器疾患医療、中枢神経疾患医療、感染症対策、健康相談・健康教育、在宅医療等の充実のため、21世紀の新しい医療を提供してまいります。



【交通機関】

J R川崎駅東口下車

バス

直通ワンコインバス（市バス・臨港バス）

②3番のりば 川崎病院行き

市バス

①①番のりば 市営埠頭行き

①⑤番のりば 扇町行き

①④番のりば 水江町行き

①⑥番のりば 浮島バスターミナル行き

教育文化会館前下車
（徒歩5分）

臨港バス

⑤番のりば 鋼管循環

⑦番のりば 大師行き

⑧番のりば 三井埠頭行き

①番のりば 水江町・日立造船行き

②番のりば 塩浜営業所行き

さつき橋
下車
（徒歩3分）



川崎市立川崎病院全景

I 沿革

1 沿革

- T 13. 7. 1 川崎町、大師町及び御幸村の2町1村が合併（市制施行）
- S 2. 4. 30 M37.12.28に設立された伝染病組合病院を川崎市立病院と改称
11. 12. 16 伝染病院として、川崎市立病院大規模改築整備の上、開院（院長以下21名、病床数96床）
12. 3. 15 川崎市立新川病院と改称
20. 6. 1 総合病院に切替え（内科、外科、眼科、産婦人科、歯科及び耳鼻咽喉科の設置）、川崎市立川崎病院と改称
22. 4. 1 理学診療科の設置
24. 1. 1 皮膚泌尿器科の設置
26. 7. 1 小児科の設置
26. 11. 1 婦人科病棟の完成（昭和42年11月北病棟完成に伴い撤去）
27. 3. 1 伝染病棟改築落成（昭和48年5月東病棟建設に伴い撤去）
28. 3. 1 本館起工（第一期、第二期及び第三期工事に分けて施工）
31. 5. 1 整形外科の設置
32. 8. 1 総合病院の名称使用許可（昭和23年、法律第205号）
32. 12. 1 厨房及び寄宿舍（第4号館）落成
33. 4. 1 神経科の設置
33. 10. 1 基準看護（1類）の取得
34. 6. 1 本館の完成
37. 5. 1 厚生年金病棟（3号館）の完成
39. 3. 1 看護婦宿舎が完成
39. 4. 1 皮膚泌尿器科を皮膚科及び泌尿器科に分離
地方公営企業法の一部適用
川崎市立高等看護学院の実習病院
40. 8. 15 救急病院に指定
42. 4. 1 研修医制度（3年制）の発足
42. 11. 27 北病棟（地下1階地上6階建及び旧2号館）が完成
42. 12. 2 日本小児科学会認定の小児科専門医教育病院
43. 2. 8 日本内科学会認定の内科専門医教育病院
43. 7. 16 厚生省指定の臨床研修病院
44. 3. 31 放射線治療室の完成
44. 5. 15 児童福祉施設第1種助産施設として認可
45. 1. 1 消化器科及び脳神経外科の設置
45. 6. 10 日本脳神経外科学会認定の脳神経外科専門医教育病院
45. 11. 19 職員厚生会館の完成
46. 4. 1 麻酔科の設置、産婦人科を産科及び婦人科に分離
- S 46. 11. 1 特殊医療部及び教育指導部の設置

- 47. 2. 1 基準看護（特類）の実施
- 48. 4. 1 経理課の設置
- 49. 4. 1 食養科の設置
- 49. 10. 1 基準看護（特2類）の実施
- 50. 10. 14 東病棟（旧1号館）の完成
- 51. 4. 1 精神科の設置
永年カルテ制度（1患者1病歴制度）の採用
- 51. 5. 1 血液センターの設置
- 51. 6. 1 中央採血室の設置
施設の名称を本館（旧本館）、1号館（旧東病棟）、2号館（旧北病棟）、
3号館（旧厚生年金病棟）及び4号館（旧教育指導棟）に変更
- 52. 4. 1 臨床研修医制度（2年制）の発足
医事課に入院用コンピュータの導入
- 52. 5. 1 1号館5階感染症病棟の開設
- 52. 10. 5 ICU開設準備室の開設
- 52. 10. 31 腎センターの開設
- 53. 4. 1 病院事業部の設置に伴い経理課を廃止
看護師を初めて採用
病院群輪番制運営事業参加
- 53. 6. 28 1号館3階総合病棟の開設
- 53. 9. 11 ICU準備室をICU病棟として開設
- 53. 11. 1 医事課に外来用コンピュータの導入
- 54. 3. 31 日本病理学会の認定病院
- 54. 5. 2 本館内科病棟の名称を内科西病棟及び内科東病棟に変更
3号館内科病棟を休床して本館内科東病棟に移転
- 54. 5. 15 1号館4階総合病棟の開設
- 54. 10. 2 日本外科学会の認定医修練施設
- 55. 1. 1 日本麻酔学会の認定指導病院
- 55. 4. 1 看護科病棟部門の週44時間体制
- 56. 6. 1 病床数を733床（一般683、伝染50）に変更
- 58. 4. 11 日本整形外科学会の認定医制度研修施設
- 58. 10. 1 日本眼科学会の専門医研修施設
- 59. 4. 1 食養科調理部門の週48時間体制
- 60. 1. 1 日本消化器外科学会の専門医修練施設
- 60. 1. 1 副院長2人制の導入
- 60. 1. 19 日本耳鼻咽喉科学会の専門医研修施設
- 61. 4. 1 日本泌尿器科学会の専門医教育施設
- 62. 4. 1 日本皮膚科学会の認定医研修施設
- S 63. 3. 29 外国医師又は外国歯科医師の臨床修練指定病院
- 63. 4. 1 日本産婦人科学会の認定医制度卒後研修指導施設

63. 6. 1 基準看護（特3類）を小児科病棟で取得
63. 9. 1 基準看護（特3類）を産科及び分娩病棟で取得
- H元. 4. 1 看護部制の実施
臨床クラーク業務の委託
2. 12. 1 基準看護（特3類）を取得
本館総合病棟、1号館4階小児病棟、1号館4階未熟室、1号館4階総合病棟、2号館4階外科病棟、2号館5階病棟及び3号館婦人科病棟で取得
3. 4. 1 在宅ねたきり患者処置指導管理の取得
看護の日・看護週間の制定
3. 5. 1 在宅酸素療法指導管理の取得
4. 10. 1 電動ギャッチベッド100台導入。その後順次導入
5. 3. 21 完全週休2日制に伴い第2土曜日及び第4土曜日外来診療全科の休診
5. 4. 1 理学診療科を放射線科に変更
6. 3. 27 完全週休2日制に伴い全土曜日外来診療全科の休診
6. 4. 1 心臓血管外科の設置
6. 10. 1 新看護2対1（A）看護の取得（全病棟）
医事業務の全面委託
6. 11. 1 夜間勤務看護（加算）の取得
7. 3. 1 新設された看護短大へ看護専門学校を移転
7. 4. 1 在宅医療部の設置
管理当直業務の委託
7. 6. 1 適時適温給食の開始
7. 7. 1 看護専門学校及び看護宿舍の解体開始
7. 7. 19 新病院建設着工
7. 10. 11 自走式二階建駐車場の設置（収容62台）
7. 12. 14 新病院建設起工式
8. 4. 1 事務室から事務局に改変
助産師職認定
9. 1. 10 新病院立柱式
9. 3. 1 リハビリテーション科の設置
9. 3. 31 看護専門学校の閉校
9. 4. 1 リウマチ科及び歯科口腔外科の設置
副院長3人制に変更
移転準備担当の設置
衛生局から健康福祉局へ機構改革
9. 12. 18 新病院の上棟式
10. 3. 20 神奈川県知事から災害医療拠点病院の指定
- H10. 4. 1 呼吸器科、呼吸器外科、総合診療科及び感染症科の設置
在宅医療部から地域医療部へ名称変更
特殊医療部が発展的解消

- 食養科（特食以外）業務の委託
中央器材室滅菌消毒業務の委託
補修室縫製等業務の委託
中央監視室（受電・空調・ボイラー）業務の委託
10. 7. 15 日本プライマリ・ケア学会の認定医研修施設
10. 10. 21 新病院病棟・中央診療棟完成
10. 11. 1 物流管理（S P D）・滅菌消毒・ME（医療器機中央管理）業務の委託
管理系施設管理業務の委託
ハウスキーパー業務の委託
検体系検査（医化学・血清・一般・血液）業務の委託
10. 11. 10 病棟・中央診療棟竣工式
10. 11. 24 病棟・中央診療棟開設
新棟にて病棟及び一部外来の運用開始
病床種別（一般683床、伝染30床、精神20床）を変更
医療情報システム（HUMAN）稼動
9階北病棟に精神科病棟（20床、新看護3対1（A）・6対1看護補助）の
開設
10. 12. 25 インターネット上に川崎病院ホームページ開設
(<http://www.city.Kawasaki.jp/35/35kawsyo/home/index.html>)
11. 1. 1 N I C U（新生児特定集中治療室）開設（平成13年1月辞退）
11. 2. 1 川崎南部訪問看護ステーション（川崎市看護協会）を院内に設置
11. 4. 1 副院長2人制に変更
標榜科目から神経科を削除
電話交換業務の委託
11. 5. 1 リハビリテーション科で作業療法を開始
11. 6. 1 9階精神科病棟20床から38床へ病床数の変更
11. 7. 1 リハビリテーション科で言語療法を開始
11. 10. 26 薬剤科で無菌製剤処理の実施
11. 12. 1 日本消化器内視鏡学会の認定指導施設
11. 12. 21 遠隔医療協力モデル事業（川崎市及び慶應義塾大学医学部）の記者発表
12. 3. 30 川崎市立川崎病院外来病棟の竣工式
12. 3. 31 井田病院が研修指定病院となったため、川崎病院が従病院となる
12. 4. 1 病院移転担当（庶務課主幹）の廃止
看護助手業務の委託
9階精神科病棟、精神保健及び精神障害福祉に関する法律第19条の8の規定
に基づく指定病院（4床設置）
- H12. 4. 24 外来診療部門の全面オープン
12. 5. 1 8階小児科病棟（小児科46床、未熟児室14床）の病床数変更
12. 5. 7 14階南（内科）病棟のオープン
12. 6. 1 神奈川県精神救急医療事業の基幹病院

- H13. 1. 21 脳死判定による臓器摘出手術の実施
13. 3. 30 外構工事完了
13. 3. 30 川崎市立川崎病院の基本理念建立除幕式
13. 4. 1 新病院完成
13. 4. 1 有料駐車場（駐車台数202台）のオープン
川崎病院ホームページアドレスの変更
(<http://www.city.kawasaki.jp/35/35kawsyo/home/home.html>)
13. 4. 2 川崎駅－川崎病院間の直通ワンコインバスの運行開始
14. 3. 1 産婦人科で体外受精による治療の開始
14. 4. 1 川崎病院組織改革
内視鏡室、血液透析室、救急部及び小児急病センターを新設
地域医療部及び医療相談室が医事課へ移管
地域医療部及び訪問看護部門が看護部へ移管
14. 4. 9 精神科救急24時間体制の開始
14. 4. 15 川崎病院内に小児急病センターの開設
14. 12. 1 院内駐車場保守業務の委託
15. 4. 1 川崎病院の機構改革
院外処方の開始
食養科調理業務の全面委託
看護助手業務の全面委託
ナースキャップの廃止
15. 4. 6 薬剤師、臨床検査技師及び放射線技師の勤務が変則勤務体制に変更
15. 7. 1 「患者さんの権利」及び「患者さんへのお願い」を制定
15. 9. 1 受動喫煙を防止する法律（健康増進法）の施行に伴い、院内禁煙
15. 10. 20 川崎病院通信「くすの木」創刊号発行
15. 12. 2 重症急性呼吸器症候群（SARS）搬送訓練
16. 2. 17 医療安全管理室の設置
16. 4. 1 副院長3人制に変更
16. 9. 1 1階外来飲食コーナーの設置
16. 10. 17 病院機能評価受審
～19
17. 3. 23 外来治療センターの開設
17. 4. 1 病院局の設置
地方公営企業法の全部適用
17. 7. 1 救急センターの開設
17. 10. 3 当院で日本初の西ナイル熱患者発生を届出
17. 11. 26 川崎消防署と合同で災害時医療訓練を実施
18. 1. 23 (財)日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定を受ける
18. 4. 1 川崎病院組織改革
救命救急センターの開設

		放射線科から放射線診断科及び放射線治療科へ組織変更
		薬剤科から薬剤部へ組織変更
		集中治療部新設
		診療部長制度新設
H18.	10. 28	神奈川県災害医療拠点病院合同災害医療対策訓練及び消防局航空隊ヘリコプターによる救急患者搬送等訓練
19.	2. 5	ヘリポートに夜間照明を設置
19.	4. 1	副院長4人制に変更
		消化器外科新設
		脳血管外科新設
		血管外科新設
		救急科新設
		アドボカシー相談員配置
19.	11. 1	CRC事務室設置
20.	4. 1	院内感染対策担当新設
		肝臓内科新設
		冠疾患集中治療室新設
		婦人内視鏡科新設
20.	6. 2	市内救急医療派遣事業（Kawasaki ONE PIECE）開始
20.	10. 1	日本口腔外科学会認定関連研修施設
21.	1. 1	新総合医療情報システム（HOPE/EGMAIN-GX）稼働
21.	4. 1	新生児集中治療管理室（NICU）再開
21.	4. 1	新生児科新設
21.	7. 1	DPC導入
21.	7. 7	川崎DMAT（災害医療派遣チーム）設置病院として指定
22.	4. 1	神奈川県周産期救急医療システム中核病院として指定
22.	4. 1	神奈川県地域周産期母子医療センターとして認定
22.	4. 1	臨床研究支援室の設置
22.	12. 1	卒後臨床研修評価機構による認定を受ける
23.	1. 1	2交代制勤務本格導入
23.	3. 23	川崎DMAT指定病院として指定
23.	6. 3	日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定を受ける
24.	4. 1	事務局担当部長配置
24.	4. 1	医療相談室が地域医療部へ移管
24.	5. 1	糖尿病内科新設
		内分泌内科新設
		腎臓内科新設
		小児外科新設
		乳腺外科新設

- H24. 5. 1 循環器科、新生児科、耳鼻いんこう科及び感染症科から循環器内科、新生児内科、耳鼻咽喉科及び感染症内科へ組織名変更
24. 8. 7 病床数を713床（一般663、精神38、感染12）に変更
24. 10. 20 川崎市立3病院合同災害医療訓練及び消防局航空隊ヘリコプターによる重症患者等搬送訓練
24. 11. 1 一般病棟入院基本料7：1看護配置の取得
24. 11. 26 ER初療ベットを10床に増設
24. 12. 1 卒後臨床研修評価機構による認定を受ける（H24.12.1～H30.11.30）
25. 3. 1 助産外来開設
25. 4. 1 リウマチ科からリウマチ膠原病・痛風センターへ組織名変更

2 人事の変遷

	歴代	氏名	在任期間	
病院長	初代	竹山且子	S. 10. 9. 5	～ S. 17. 11. 9
	2代	依田稔	16. 7. 18	～ 18. 4. 2
	3代	博田三雄治	18. 4. 2	～ 27. 7. 24
	4代	宮尾啓	27. 7. 25	～ 39. 9. 1
	5代	勝正孝	39. 9. 1	～ 50. 8. 31
	6代	山本浩	50. 9. 1	～ 53. 2. 1
	7代	藤森一平	53. 2. 1	～ 61. 11. 30
	8代	林茂	61. 12. 1	～ H. 6. 3. 31
	9代	入交昭一郎	H. 6. 4. 1	～ 11. 3. 31
	10代	岩田嘉行	11. 4. 1	～ 12. 3. 31
	11代	武内可尚	12. 4. 1	～ 15. 3. 31
	12代	秋月哲史	15. 4. 1	～ 20. 3. 31
	13代	長秀男	20. 4. 1	～ 22. 3. 31
	14代	堀内行雄	22. 4. 1	～ 25. 3. 31
	15代	増田純一	25. 4. 1	～ 現在に至る
理事	初代	堀内行雄	H. 21. 4. 1	～ 22. 3. 31
	2代	増田純一 (担当理事)	24. 4. 1	～ 25. 3. 31
	3代	林保良 (担当理事)	24. 4. 1	～ 現在に至る
	4代	堀内行雄 (担当理事)	25. 4. 1	～ 現在に至る
副院長	初代	宮尾啓	S. 26. 1. 23	～ 27. 7. 24
	2代	高村長治	34. 8. 1	～ 36. 9. 1
	3代	勝正孝	36. 12. 1	～ 39. 8. 31
	4代	石田堅一	39. 9. 1	～ 45. 3. 31
	5代	山本浩	45. 4. 1	～ 50. 8. 31
	6代	藤森一平	50. 9. 1	～ 53. 1. 31
	7代	菅野卓郎	53. 2. 1	～ 56. 3. 31
	8代	斉藤敏明	56. 4. 1	～ 62. 3. 31
	9代	鹿野達男	60. 1. 1	～ H. 6. 3. 31
	10代	入交昭一郎	S. 61. 12. 1	～ H. 6. 3. 31
	11代	山本泰秀	H. 6. 4. 1	～ 11. 3. 31
	12代	岩田嘉行	6. 4. 1	～ 11. 3. 31
	13代	松岡康夫	9. 4. 1	～ 15. 3. 31
	14代	武内可尚	11. 4. 1	～ 12. 3. 31
	15代	納賀克彦	12. 4. 1	～ 17. 3. 31
	16代	堀内行雄	15. 4. 1	～ 21. 3. 31

	17代	篠原弘子	16. 4. 1～	20. 3. 31
	18代	関賢一	17. 4. 1～	21. 3. 31
	19代	長秀男	19. 4. 1～	20. 3. 31
	20代	成松芳明	20. 4. 1～	現在に至る
	21代	齊田和子	20. 4. 1～	25. 3. 31
	22代	久場川哲二	21. 4. 1～	22. 3. 31
	23代	竹中信夫	21. 4. 1～	現在に至る
	24代	増田純一(兼)	22. 4. 1～	25. 3. 31
	25代	番場正博	25. 4. 1～	現在に至る
	26代	網嶋たかえ	25. 4. 1～	現在に至る
事務長	初代	海野才知	S. 20. 6. 1～	S. 21. 8. 23
	2代	白倉謙一	21. 8. 24～	27. 7. 24
	3代	宇田川政之	27. 7. 25～	29. 8. 27
	4代	石井一郎	29. 8. 28～	30. 7. 31
	5代	石井英夫	30. 8. 1～	37. 4. 30
	6代	竹山忠雄	37. 5. 1～	40. 3. 31
	7代	森己之松	40. 4. 1～	42. 10. 31
	8代	塚原重年	42. 11. 1～	44. 3. 31
	9代	小熊栄次	44. 4. 1～	47. 10. 4
	10代	遠藤文郎	47. 10. 5～	47. 12. 13
	11代	田代穆彦	47. 12. 23～	54. 4. 30
	12代	重岡賢治	54. 5. 1～	57. 1. 31
	13代	上野松治	57. 2. 1～	62. 3. 31
	14代	岡庭英昭	62. 5. 1～	H. 元. 3. 31
	15代	白鳥房夫	H. 元. 4. 1～	3. 3. 31
	16代	藤井健司	3. 4. 1～	5. 3. 31
	17代	鈴木嗣明	5. 4. 1～	6. 3. 31
	18代	斎藤至旦(経営担当理事)	6. 4. 1～	8. 3. 31
事務局長	19代	蟹江徹也(経営担当理事)	8. 4. 1～	10. 3. 31
	20代	菊池敏彦(経営担当理事)	10. 4. 1～	11. 3. 31
	21代	山本栄一(経営担当理事)	11. 4. 1～	13. 3. 31
	22代	石井洋二郎(経営担当理事)	13. 4. 1～	14. 3. 31
	23代	佐藤猛(経営担当理事)	14. 4. 1～	15. 3. 31
	24代	添田真郷	15. 4. 1～	17. 3. 31
	25代	鈴木康夫	17. 4. 1～	20. 3. 31
	26代	佐々木元行	20. 4. 1～	21. 3. 31
	27代	高井敏雄	21. 4. 1～	現在に至る
総婦長	初代	植田まき子	S. 20. 6. 1～	S. 39. 9. 30
	2代	船場宮子	39. 10. 1～	53. 6. 31

	3代	久保田 好 實	53. 7. 1～	58. 9. 30
	4代	加治木 ユ リ	58. 10. 1～	61. 3. 31
	5代	高 木 昌 子	61. 4. 1～	62. 4. 30
看護部長	6代	久保田 好 實	62. 5. 1～	H. 2. 3. 31
	7代	庄 崎 雅 子	H. 2. 4. 1～	7. 3. 31
	8代	高 木 サカエ	7. 4. 1～	10. 3. 31
	9代	強 矢 智恵子	10. 4. 1～	13. 3. 31
	10代	釣 卷 慈 子	13. 4. 1～	15. 3. 31
	11代	篠 原 弘 子 (兼)	15. 4. 1～	20. 3. 31
	12代	齊 田 和 子 (兼)	20. 4. 1～	25. 3. 31
	13代	綱 嶋 たかえ (兼)	25. 4. 1～	現在に至る
救命センター長	初代	石 井 誠一郎	H. 17. 7. 1～	H. 18. 3. 31
救命救急 センター所長	初代	石 井 誠一郎	18. 4. 1～	21. 3. 31
	2代	堀 内 行 雄 (兼)	21. 4. 1～	22. 3. 31
	3代	竹 中 信 夫 (兼)	22. 4. 1～	現在に至る

Ⅱ 概 要

1 施 設

所 在	川崎市川崎区新川通12番1号 〒210-0013 TEL 044(233)5521 FAX 044(245)9600
敷地面積	19,813.32㎡
建物面積	6,325.94㎡
延床面積	49,890.18㎡

2 病 床 数

713床 一般663床 感染 12床 精神 38床 (平成25年4月1日現在)

へりポート

E L V機械室			
職員・一般レストラン		15	食 養 科 厨 房
内科 (51床)	南 病 棟	14	内科 (47床) ・ 透析 (5床)
内科・神経内科 (53床)		13	北 心臓血管外科・循環器科 (51床)
脳神経外科・皮膚科・放射線科・ リハビリテーション科・内科 (53床)		12	耳鼻いんこう科・眼科・歯科口腔外科・ 泌尿器科 (51床)
外科 (53床)		11	病 外科 (53床)
婦人科・整形外科 (52床)		10	整形外科 (53床)
感染症 (12床) ・救命救急センター (20床)		9	棟 精神科 (38床)
小児科 (46床) ・G C U (13床) ・ N I C U (6床)		8	棟 分娩室・産科 (44床)
講堂・会議室	電気室	7	リネン室・ベッドセンター 手術部空調機械室
	解剖室・霊安室	6	MEセンター
	I C U (8床) C C U (4床)	5	中央器材室 手術室 (11室)
総合医局 正面入口 中央待合 ホール 初診受付 再診受付 会計 お薬渡し 総合案内 受付	医療安全管理室	4	看護部・地域連携室・会議 室・検体検査・電話交換室 図書室・病理・管理部門
	診療録管理室・内視 鏡室	3	小児科外来 生理・細菌検査・リハビリテ ーション・外来治療センター
	採尿・採血室・薬剤 部・臨床研究支援室	2	歯科・歯科口腔外科 精神科外来・血液センター C T ・ X 線 ・ 放射線科 結石破碎室
	医事課・薬剤部 入退院受付・売店・ATM	1	医療相談室 S P D ・ 防災センター 放射線治療・MR・核医 学・廃棄物センター
	コジユネ室・ボイラー室	B1	中央監視室

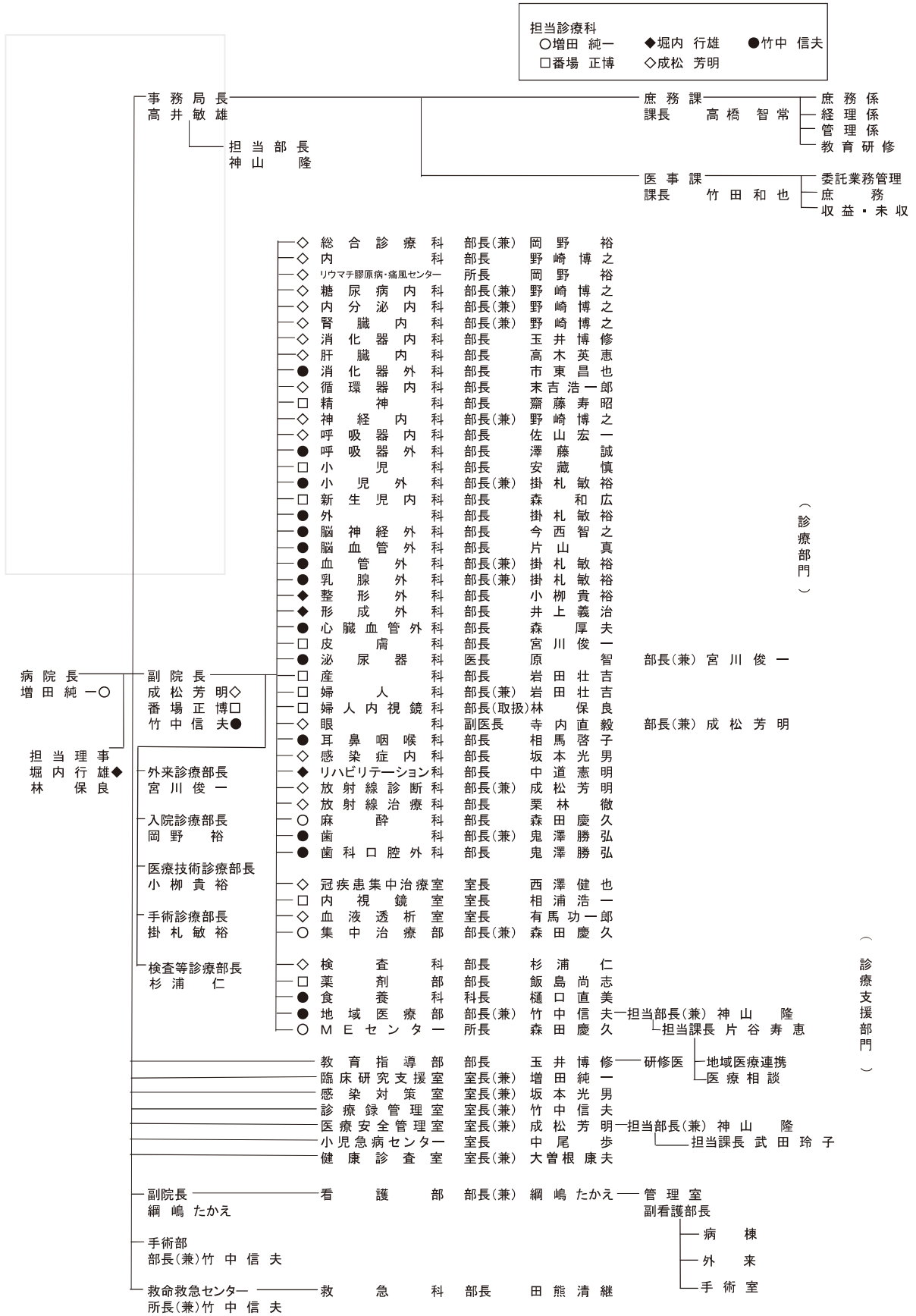
A 棟 (外来棟)

B 棟

C 棟

3 機

構 (平成25年5月1日現在)



4 職員の状況

(1) 職種別現員

職 種	平成24年 3月1日 現員数	平成24年度				平成25年 3月1日 現員数	平成25年 4月1日 現員数
		採 用	異動人数	退 職	異動出棟		
医 師	123	29	2	28	3	123	125
歯 科 医 師	2					2	2
薬 剤 師	22	1	1		1	23	22
助 産 師	26	3		4	1	24	25
看 護 師 (准看護師)	506 (8)	82	9	37 (1)	7	553 (7)	568 (4)
歯 科 衛 生 士	2					2	2
栄 養 士	6					6	6
臨 床 検 査 技 師	21			1		20	20
診 療 放 射 線 技 師	29	1		1		29	28
理 学 療 法 士	6					6	6
作 業 療 法 士	3					3	3
言 語 聴 覚 士	2	1		1		2	2
視 能 訓 練 士	2	1				3	2
臨 床 工 学 技 士	5	1		1		5	5
一 般 事 務 職	27	1	7	1	7	27	28
社 会 福 祉 職	3		3		3	3	3
電 気 職	2					2	2
小 計	787	90	17	78	22	833	849
手術指導等医師	2	1				2	3
後期研修医	40	33		28		47	44
初期研修医	21	11		11		22	22
地域連携看護師	2	1				3	3
心理、精神保健	1	1				3	4
アドボカシー業務	2					2	2
保育業務	7	1		1		8	7
医療相談業務	10	1		3		10	10
臨床検査技師	4					4	4
自動車運転手	2						
診療報酬請求専門員	2					3	3
主任診療報酬請求専門員	1					1	1
臨時的任用雇用事務嘱託員	1					1	1
医療福祉相談員	3			1		3	3
臨床研究支援業務	2					2	2
安全衛生管理嘱託員	1					1	1
地域医療連携事務	1					1	1
医療情報システム等管理専門員	2					1	1
各種委員会書記業務		2				2	2
診療情報管理		1				1	3
		1				1	1
小 計	104	53	0	44	0	118	118
合 計	891	143	17	122	22	951	967

※（准看護師）数は、看護師数の再掲の数字を示す。

※手術指導等医師以下すべて非常勤嘱託員

(2) 平成24年度退職者及び平成25年4月1日付け院外異動者

*印は院外異動者

医 師

三輪 桜子 H.23. 4. 1~H.24. 4.30
荒木 康智 H.17. 4. 1~H.24. 6.30
高橋 京子 H.23. 4. 1~H.24. 6.30
野崎 なおみ H.14. 1. 1~H.24. 9.30
森末 光 H.22. 4. 1~H.24. 9.30
富田 洋平 H.22. 4. 1~H.24. 9.30
谷川 英徳 H.22. 4. 1~H.24. 9.30
田口 眞一 H.19. 4. 1~H.24. 10.31
日山 敦子 H.18. 4. 1~H.24. 10.31
神山 育男 H.15. 7. 1~H.24. 10.31
鈴木 正子 H.21. 4. 1~H.24. 12.31
河野 友祐 H.23. 10. 1~H.24. 12.31
鈴木 武志 H.23. 4. 1~H.25. 1.31
小堺 紀英 H.17. 12. 1~H.25. 3.31
西 和男 H.20. 4. 1~H.25. 3.31
浅井 哲 H.21. 4. 1~H.25. 3.31
大場 恵美 H.21. 4. 1~H.25. 3.31
古川 律子 H.21. 4. 1~H.25. 3.31
小野 滋司 H.21. 4. 1~H.25. 3.31
倉崎 康太郎 H.21. 10. 1~H.25. 3.31
豊永 晋也 H.22. 10. 1~H.25. 3.31
佐藤 和美 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
渡邊 美佳 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
奥井 将之 H.24. 11. 1~H.25. 3.31
猪狩 雄一 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
高橋 達一郎 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
塚田 実郎 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
水野 裕也 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
飯田 剛 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
田中 智樹 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
多村 知剛 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
*鈴木 亮 H.24. 6. 1~H.24. 10.30
*伊藤 大輔 H.10. 10. 1~H.25. 3.31

非常勤医師

青山 まゆ H.22. 4. 1~H.24. 6.30
松岡 義 H.24. 5. 1~H.24. 7.31
佐藤 尚栄 H.24. 4. 1~H.24. 8.31
松崎 竜太 H.24. 7. 1~H.24. 9.30
泉田 博彬 H.24. 8. 1~H.24. 10.31
小泉 輝樹 H.24. 10. 1~H.24. 12.31
山下 奈多子 H.24. 4. 1~H.25. 1.31
澤野 充明 H.22. 4. 1~H.25. 3.31
嶋ノ浦 佳奈 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
丹保 公成 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
井上 光子 H.23. 4. 1~H.25. 3.31

四枚田 耕平 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
渡邊 真広 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
野口 晃司 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
森 一洋 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
森重 雄太郎 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
柳橋 優 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
水品 研之助 H.23. 10. 1~H.25. 3.31
山田 悠史 H.22. 4. 1~H.25. 3.31
水谷 文子 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
猪狩 雄蔵 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
宮脇 正芳 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
飯田 美穂 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
落合 萌子 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
北 菌久雄 H.22. 10. 1~H.25. 3.31
内田 貴仁 H.25. 1. 1~H.25. 3.31
増田 香織 H.24. 4. 1~H.25. 3.31

臨床研修医

小松田 明里 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
澤野 祥子 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
大伴 直央 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
中村 研太 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
植松 敬子 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
中村 暢宏 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
熊谷 宜子 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
宮内 里沙 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
江原 和美 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
中村 友季恵 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
岩垣 端礼 H.23. 4. 1~H.25. 3.31
吉永 怜史 H.23. 4. 1~H.25. 3.31

看護師・助産師

石川 和美 S.60. 4. 1~H.24. 4.30
田中 里奈 H.22. 4. 1~H.24. 4.30
中村 美幸 H.20. 4. 1~H.24. 5.31
七条 翠 H.24. 4. 1~H.24. 5.31
元橋 安奈 H.24. 4. 1~H.24. 5.31
重信 美穂 H.20. 10. 1~H.24. 6.22
伊藤 達也 H.19. 4. 1~H.24. 6.30
管野 良子 H.19. 4. 1~H.24. 6.30
藤井 友梨香 H.19. 4. 1~H.24. 6.30
浅場 美沙子 H.20. 4. 1~H.24. 6.30
田口 明日香 H.21. 4. 1~H.24. 6.30
山崎 将史 H.21. 4. 1~H.24. 9.30
佐藤 由加里 H.23. 4. 1~H.24. 7.31
松澤 亜美 H.23. 4. 1~H.24. 8.31

木下玉江 S.58. 4. 1~H.24. 9.30
 佐藤亜沙美 H.19. 4. 1~H.24. 9.30
 鈴木ゆきの H.23. 4. 1~H.24.10.31
 杉澤舞 H.18. 4. 1~H.24.12.31
 板垣あゆみ H.18. 4. 1~H.24.12.31
 村上由季 H.20. 4. 1~H.24.12.31
 姫野由李菜 H.23. 4. 1~H.24.12.31
 五十嵐祐樹 H.16. 4. 1~H.25. 1.31
 吉田恵子 H.24. 4. 1~H.25. 1.31
 井上朋子 H.15. 4. 1~H.25. 2.28
 澤田理菜 H.22. 4. 1~H.25. 2.28
 齊田和子 S.49. 4. 1~H.25. 3.31
 中島和子 S.49. 4. 1~H.25. 3.31
 鶴巻みよみ S.62. 7. 1~H.25. 3.31
 佐川孝子 S.52. 7. 1~H.25. 3.31
 上田今日子 S.49. 4. 1~H.25. 3.31
 佐藤カヨ子 S.53. 4. 1~H.25. 3.31
 名取佳子 S.55. 4. 1~H.25. 3.31
 逆井和恵 S.56. 4. 1~H.25. 3.31
 大矢由紀子 S.56. 9. 1~H.25. 3.31
 山本ユリ子 S.49. 5. 1~H.25. 3.31
 鎌田千恵美 S.52. 8. 1~H.25. 3.31
 山本幸子 S.57. 4. 1~H.25. 3.31
 本田泰子 S.59. 1. 1~H.25. 3.31
 山口求美 S.63. 4. 1~H.25. 3.31
 舟橋幸雄 H. 1. 4. 1~H.25. 3.31
 岩間浩子 H. 2. 4. 1~H.25. 3.31
 今井つや子 H. 5. 9. 1~H.25. 3.31
 氏家美貴 H. 9. 4. 1~H.25. 3.31
 庄司利花 H.11. 4. 1~H.25. 3.31
 根本榮子 H.21. 4. 1~H.25. 3.31
 大川歌織 H.15. 4. 1~H.25. 3.31
 小島佳子 H.18. 4. 1~H.25. 3.31
 市川清美 H.19. 4. 1~H.25. 3.31
 原田敏子 H.19.10. 1~H.25. 3.31
 和田香織 H.20. 4. 1~H.25. 3.31
 宮脇知佳 H.20. 4. 1~H.25. 3.31
 中野奈緒美 H.20.10. 1~H.25. 3.31
 塩月祐輝 H.22. 4. 1~H.25. 3.31
 三野真理子 H.22. 4. 1~H.25. 3.31
 島村小百合 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
 小宮有加 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
 穂積妙子 H.24. 7. 1~H.25. 3.31
 吉澤恵美子 H.24. 7. 1~H.25. 3.31
 *大川みゆき S.55. 4. 1~H.25. 3.31
 *上釜さつき S.63. 4. 1~H.25. 3.31
 *小沼留美子 S.55. 4. 1~H.25. 3.31
 *小嶋幸 H.19. 4. 1~H.25. 3.31
 *中川晃一 H.22. 4. 1~H.25. 3.31
 *山崎友起子 H.23. 4. 1~H.25. 3.31

*小貫貴美子 H.24. 4. 1~H.25. 3.31

事務

清田明子 H.13. 5. 1~H.25. 3.31
 麻賀裕一郎 H.22. 4. 1~H.25. 3.31
 小島光一郎 H.17. 4. 1~H.25. 3.31
 村田哲也 H.24. 4. 1~H.25. 3.31
 吉澤弘枝 H. 3. 4. 1~H.25. 3.31
 新井則次 H.21. 4. 1~H.25. 3.31

臨床検査技師

市川梨絵 H.14. 4. 1~H.24. 4.30

臨床工学技士

根津竹哉 H.23. 4. 1~H.25. 3.31

心診療放射線技師

千田久治 S.49. 4. 1~H.25. 3.31
 平沼友香 H.20. 4. 1~H.25. 3.31

薬剤師

矢野裕一 S.51. 4. 1~H.25. 3.31

作業療法士

河原由紀子 H.17. 4. 1~H.25. 3.31

言語聴覚士

豊田生子 H.20. 4. 1~H.24. 7.31

食養科

堀口育子 H.23. 4. 1~H.25. 3.31

保育士

阿部京子 H.24. 6. 1~H.24. 7.31
 花島成恵 H.24. 4. 1~H.25. 3.31

医療相談担当員

十松邦彦 H.24. 4. 1~H.24.12.31
 渡辺隆司 H.19. 4. 1~H.25. 3.31
 伊藤実 H.19. 4. 1~H.25. 3.31
 *種子田奉彦 H.20. 7. 1~H.25. 3.31

5 主要医療器械・備品

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
手 術 室	弁手術用開胸器システム	St.Jude Medical KS-7002 他	1 式	
〃	腹腔鏡下手術用鉗子セット	アムコ 米国ジャリット社	1 式	
〃	腹腔鏡下手術システム	カールストルツ エンドビジット リカム	1 式	
〃	腹腔鏡下外科手術ビデオスコープシ	フジノン東芝製 EPX-402 他	1 式	
〃	婦人科用腹腔鏡システム	オリンパス UHI-3 他	1 式	
〃	膝関節鏡システム	0988-010-000-S2 他	1 式	
〃	脳神経外科内視鏡セット	オリンパス工業 光学視管 (A7500A) 他	1 式	
〃	脳外科用手術顕微鏡	OPMI CS-NC+NC2	1	
〃	尿管鏡	原田産業 M3 テレスコープ 他	1 式	
〃	頭部固定装置 (バデーハローリトラク ター)			
〃	電動手術台 (手術台テーブル)	マッケ・ジャパン 1150.15DO	1	
〃	電動手術台	アルファマッケ手術台 1150 型	1	
〃	電子内視鏡	フジノン EL2-TF410 TYPE41	1	
〃	電子スコープ	フジノン EL2-TF410	1	
〃	電気手術装置システム	エルベ VIO300D	1	
〃	電気手術装置	アムコ VIO300D	1 式	
〃	電気メス装置	エルボトーム ICC350	1	
〃	電気メス	バリーラブ フォース FX 本体 他	3	
〃	超音波白内障手術装置	DP7020, MVS1600A, D8203 他	1 式	
〃	超音波診断装置 (外科)	SSA-240A	1	
〃	超音波手術装置	オリンパス USU	1	
〃	超音波凝固切開装置	ジョンソン・エンド・ジョンソン ハーモニックスカルペルⅡ	1	
〃	超音波画像診断装置		1	
〃	創外固定器システム		1	
〃	全身麻酔器	オメダ エクセル 210SE	1	
〃	心拍出量測定装置	日本光電 DDG-2001	1	
〃	心電図監視システム		1 式	
〃	心臓外科手術器具セット	(人工心肺装置一式)	1 式	
〃	手術用無菌水手洗装置	MRE-SR-3 型, 2 型	1	
〃	手術室無影灯 (4 脳外科用)	山田医療照明 U6160	1	
〃	手術室無影灯 (9)	U-63TV60	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
手 術 室	手術室無影灯（5心外用）	山田医療照明 No11-4	1	
”	手術室モニタリングシステム	本体M1166A 8波形仕様 他	1式	
”	手術顕微鏡装置	カールツアイス	1	
”	自動洗浄除染乾燥装置	エムエス WD/LS-76CS	1	
”	自己血回収システム	セルセーバー5 CS-2005	1式	
”	耳鼻科用内視鏡手術装置	ストライカー MV-882TE 他	1	
”	耳鼻科用ドリルシステム	ジンマー オステオンドリルシステム 5038-001	1式	
”	耳鼻科内視鏡システム	カールストルツ IMAGE1	1式	
”	耳鼻咽喉科用手術顕微鏡	ライカ M500-N/MS-1	1	
”	子宮鏡セット	オリンパスヒステロスコープ HYF-XP他	1式	
”	高周波ラジオ波メス	エルマン・ジャパン サージマックス	1	
”	血管内超音波診断装置	ポストン・サイエンティフィック GALAXY TM2	1	
”	結石破砕装置	コントロールユニット840-100 他	1	
”	経皮的循環補助システム	テルモ キャピオックスEBS	1式	
”	経食道トランスジューサー	オムニプレーン2 21367A	1	
”	胸腔鏡下手術セット	3CCDカメラ ジャリット VM-3 他	1式	
”	関節鏡用ビデオシステム	オリンパス OEC-3CCD用	1式	
”	関節鏡用シェーバー	APEXドライブシステム ジンマー LC-9800	1式	
”	関節鏡システム	スミス・アンド・ネフュー HD-900 他	1式	
”	関節鏡システム	ジンマー IM3300システム	1式	
”	関節鏡システム	オリンパス	1式	
”	患者監視装置	日本コーリン BP-508N	2	
”	患者監視装置		1	
”	外科用X線テレビ装置	日立メディコ Sirius Floating/C	1式	
”	外科用X線テレビジョン装置	OEC-9600	1	
”	遠心式対外循環用血液ポンプ	バイオメディカス社540型 バイオコンソール	1	
”	マルチモニター	横河ヒューレットパッカート	1	
”	ベッセルシーリングシステム	米国バリーラブ社LigaSure 他	1式	
”	フレキシブルビデオラパロスコープセット	フジノン	1式	
”	ヒステロスコープ	ヒステロレゼクトスコープ OES-4000	1	
”	ピクチャーテルメドリンクS	ピクチャーテル CP-1746	1	
”	マイダレックスモーターシステム	ムラナカ	1式	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
手 術 室	マイクロ波手術器	OT-110M	1	
〃	バリーラブフォースG S Uユニット	米国バリーラブ社	1	
〃	ハーモニックスカルペル	ジョンソン&ジョンソン GEN04	1	
〃	ナビゲーターGPSシステム	タイコヘルスケア 097010 他	1式	
〃	ナビゲーションシステム	メドトロニック TERON plus システム	1式	
〃	ドリルシステム	日本メドトロニック マイダスレックス・ ハイスピードドリル・レジェンド・システム	1式	
〃	トランスポートモニター	YHP M1275A	1	
〃	鏡視下脊椎手術セット	メドトロニック ME T R x システム	1式	
〃	イリゲーション付バイポーラセット	J & J CMC-3	1式	
〃	N I C Uモニター	YHP M1165A	1	
〃	C T定位脳手術装置	駒井式	1	
〃	腹腔鏡用カメラシステム	オリンパス VISERAProシステム	1	
〃	電気手術装置（4台）	バリーラブ ForceTriad	4	
〃	超音波血流計	Medi-Stim社 トランジットタイ ム血流計VQ4122	1	
〃	全身麻酔器（2台）	GE横河メディカルシステム エ スティブ7900Pro、気化器Sevotec7	2	
〃	耳鼻科用シェーバー/ドリルシステム	メドトロ・ソファモアダネック XPS3000	1	
〃	喉頭観察鏡システム	オリンパス PortaView-LF	1	
〃	急速輸液加温システム	スミスメディカル レベル1シス テム/レベル1ホットライン	1	
〃	マイクロサージェリー手術台	瑞穂医科 最低位41c m以下	1	
〃	皮膚灌流圧測定器	カネカメディックス PAD3000	1	
〃	周術期患者情報システム	オムロンコーリン	1式	
〃	外科用手術顕微鏡システム	ライカ他M525-MS3/MKC-507	1式	
〃	電動マイクロドリル	ストライカーコアシステム	1	
〃	気道式ドリルシステム	エースクラップ他ハイランH S コンプリートスペック他	1式	
〃	ラジオフリークエンシーシステム	スミスアンドネフュー 他 ValcanEASSystem他	1式	
〃	外科用X線TV装置	東芝メディカルシステムズ	1	
〃	生体情報モニタ	オムロンコーリンソーラー8000i	1式	
〃	ハーモニックスカルペルII	ジョンソン・エンド・ジョンソン GEN04他	1式	
〃	処置用ビデオスコープ	オリンパス ENF-VT2	1	
〃	腎盂/上下尿路観察鏡セット	オリンパス URF-V他	1式	
〃	整形外科用ドリルシステム	ストライカー コードレスドラ イパー3	1	
〃	関節鏡カメラシステム	スミス・アンド・ネフュー 560 シリーズ	1式	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
手 術 室	電気メス	東機質 ベサリウスMCM	1	
〃	電気けいれん治療器	光電メディカル サイマトロン	1	
〃	人工心肺装置	ソーリン S5他	1式	
〃	内視鏡手術カメラシステム	カールストルツ IMAGE1他	1	
〃	腹腔・胸腔用TVシステム	オリンパス OTV-S7PRO	1式	
〃	◎電解質TUR+内尿道切開システム	オリンパス WA22367A 他	1式	
〃	◎手術顕微鏡システム	ライカ OH4	1式	
〃	◎脊椎内視鏡 SPINAL ENDOSCOPES セット	カールストルツ spinal endoscopes セット	1式	
〃	◎腹腔鏡・胸腔鏡TVシステム	オリンパス VISERA ELITE 他	1式	
〃	◎超音波吸引システム	オリンパス SONOSURG-G2	1式	
〃	◎デュアルイメージングカラーモジ	ライカ DIC500FL	1式	
〃	◎開胸器（一般）	日本ストライカー システム 7 胸骨鋸ハンドピース他	1式	
器 材 室	滅菌設備	サクラ精機	1	
〃	滅菌コンテナ		1	
〃	中央器材室セット5	ムラナカ 113-002-03 他	1式	
〃	高圧蒸気滅菌装置	サクラ精機 FI-370E	1	
〃	プラズマ滅菌器	ジョンソン&ジョンソン ステラッド 200	1	
〃	システム乾燥機	サクラ精機 SNK-1152E	1	
〃	ジェット洗浄器	本体 DEKO-2000E, ラック No381460	1	
〃	インテリジェントトレイシステム	自治体病院共済会	1式	
〃	RO水用洗瓶洗浄装置	三菱レーヨン MRE-SSX1	1	
〃	自動滅菌システム及び自動供給制御	サクラ精機一式	1式	
〃	スリッパ洗浄器	オカダ医材	1	
〃	酸化エチレンガス滅菌装置	サクラ精機他 SHE-G15W 型	1式	
〃	ジェット式超音波洗浄装置	シャープ MU5100	2	
麻 酔 科	麻酔時患者監視装置	日本光電 BIS モニターA-2000 他	1	
〃	混合血酸素飽和度監視システム	日本光電 INVOS4000 他	1式	
〃	動脈圧心拍出量測定装置	エドワーワーズライフサイエンス ビジレオモニター	1	
〃	超音波診断装置	GE 横河メディカル Vivid I	1	
〃	全身麻酔器	GE 横河メディカル エスティバ 7900	1	
〃	人工呼吸器解析装置システム	大正医科 VT-PLUS	1式	
〃	人工呼吸器	日本光電 ザビーナ	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量
麻 酔 科	血液ガス分析装置	ノバ・メディカル スタットプロ ファイルCCX1	1
〃	全身麻酔器	GEヘルスケア アバンスケア ステーションPro	2
〃	経皮的循環補助システム	テルモ キャピオックスEBS他	1式
〃	◎全身麻酔器	GEヘルスケアジャパン アバンスケアステーション Pro	2
外来手術室	便尿器消毒機	フラッシュャーディスインフェク ター ゲッチングS406	1
〃	高周波ラジオ波メス	エルマン サージマックス	1
〃	眼科用手術顕微鏡	カールツァイス OPMI Lumera T	1
〃	移動用外科用X線装置	東洋メディック Premier	1
〃	超音波白内障硝子体手術装置	アルコン インフィニティ・アキ ュラス4400	1
〃	眼科用ヤグレーザー手術装置	エレックス ウルトラQオフサル ミックヤグレーザー	1
MEセンター	保育器（超未熟児用）	アトム V-2100HL	2
〃	体外循環用血液パラメーターモニタ ーシステム	テルモ CDI500	1式
〃	人工呼吸器	日本光電 ザビーナ	1
〃	人工呼吸器	日本光電 Savina5380008 他	1
〃	人工呼吸器	日本光電 EVT-4000 他	1
〃	人工呼吸器	東機貿 ニューポート E100M	7
〃	人工呼吸器	東機貿 E-100M	6
〃	人工呼吸器	フジ・アールシーBiPAP Vision 他	1
〃	人工呼吸器	ニューポートベンチレーター	2
〃	人工呼吸器	ドレーゲルメディカル ザビーナ	2
〃	自動赤血球沈降速度測定器	TMR-6000	1
〃	血液成分分離装置	スペクトラVer6	1
〃	医用テレメーター	日本光電 WEP-3214	1
〃	医用テレメーター	日本光電 WEP-8530	2
〃	医用テレメーター	日本光電 WEP-4202,4204,4208	1
〃	医用テレメータ	日本光電 WEP-4204	1
〃	医用テレメータ	日本光電 WEP-4204	1
〃	ライフスコープ11	日本光電	1
〃	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-7105,7106	7
〃	ニューポートレスピレーター	東機貿 E-100A	2
〃	心筋保護液供給システム	泉医科 HCP-5000	1式
〃	ME機器管理システム	フクダ電子 MARIS	1

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
MEセンター	医用テレメーター	日本光電 WEP-5218	2	
〃	人工呼吸器	日本光電 HAMILTON-C2	3	
〃	◎人工呼吸器	ドレーゲル Savina300	2	
放射線科	乳房用X線撮影装置	インストルメンタリウムイメージング社(diamond)	1	
〃	超音波画像診断装置・腹部検査用	東芝メディカルシステムズ	1	
〃	大容量冷却遠心機		1	
〃	体外式衝撃波結石破碎装置	ドルニエメドテックシステムズ Delta II	1	
〃	パノラマ撮影X線装置	モリタ X500CP-CR	1	
〃	治療計画用CT装置	東芝メディカルシステムズ AquilionLB TSX-201A/1A 16列	1	
〃	腔内小線源治療装置	ニュークレトロン社マイクロセレクロンHDR	1	
〃	救急外来用一般X線撮影装置	島津製作所 UD150B-40 他	1式	
〃	救急室X線CT装置	東芝メディカルシステムズ Asteion	1式	
〃	移動型X線撮影装置	日立メディコ シリウス130HP	1	
〃	移動型X線撮影装置	島津製作所 モバイルアートルミナ	1	
〃	一般X線撮影装置	東芝メディカルシステムズ KXO-80G	6	
〃	放射線治療システム	バリアン社 CLINACiX	1式	
〃	放射線監視システム		1式	
〃	ピクチャーテルメドリンク S	ピクチャーテル CP-1746	1	
〃	ハンドフットクロスモニター	アロカ MBR-201	1	
〃	ガンマカメラ	東芝メディカルシステムズ GCA-7200A/DI	1	
〃	デジタルX線画像診断システム	富士フィルムメディカル FCR XG-1	1式	
〃	定位放射線治療システム	ユーロメディテック社スカルペル	1式	
〃	ガンマカメラ	東芝メディカルシステムズ GCA-9300A/UI型	1	
〃	遠隔式X線透視撮影装置	日立メディコ	1式	
〃	多軌道断層撮影装置	島津製作所 HLZ-110	1	
〃	X線骨塩定量装置	QDR-4500A	1	
〃	X線CT装置	東芝メディカルシステムズ Aquilion64	1式	
〃	R I 遮蔽用鉛貯蔵庫	TH-J1331	1	
〃	R I フード	TH-F1602	1	
〃	MR造影剤自動注入装置	根本杏林堂 ソニックショット50 他	1	
〃	超電導磁気共鳴画像診断装置	フィリップス Achiva 1.5T NovaDual	2式	
〃	CRシステム	FCR5000, FCR9501-HQ 他	1式	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
放射線科	C Rシステム	FCR5000, FCR9501-HQ 他	1式	
〃	遠隔式X線透視撮影装置	島津製作所 Cvision Safire 17	1	
〃	X線C T装置	東芝メディカルシステムズ Aquilion64	1	
〃	ガンマカメラ	シーメンスジャパンSymbia E	1	
〃	医用画像作成装置及び外部データ取 込み装置	コドニクス他 画像取込/書き込み一式	1式	
〃	アブレーションシステム	セントジュード CoolPathシステ ム一式	1式	
〃	心血管用アンギオ装置	フィリップス Allura Xper FD10	1	
〃	汎用アンギオ装置	フィリップス Allura Xper FD20	1	
〃	全身用X線コンピューター撮影装置	東芝メディカルシステムズ AquilionCX	1式	
〃	インバータ式回診用X線撮影装置	島津製作所 MobileArt Evolution	1	
〃	放射線読影レポート用音声入力シス テム	アドバンスト・メディア	1式	
〃	◎デジタル画像処理システム	富士フイルムメディカル CALNEO-C 他	1式	
検査科	誘発電位検査装置	日本光電 MEB-5508	1	
〃	誘発電位筋電図検査装置	日本光電 MEB-2208	1	
〃	万能顕微鏡	オリンパス AX80-63	1	
〃	病理検査支援システム	インテック Expath II	1式	
〃	脳波検査システム	日本光電 EEG-1514	1式	
〃	電子顕微鏡	日本電子 JEM-1010	1	
〃	超音波診断装置（生理検査）	東芝メディカルシステムズ AplioXG	1	
〃	超音波診断装置（循環器）	GE横河メディカル Vivid7 Dimension 4D	1	
〃	超音波画像診断装置	Core Vision SSA-350A, 340A	2	
〃	超音波画像診断装置	GEヘルスケアジャパン LOGIQ7	1	
〃	超音波画像ファイリング	コニカメディカル Diasnet	1	
〃	全自動細菌検査システム	マイクロスキャン WALK AWAY96Si	1	
〃	心電図データファイリング	日本光電 EDS-1200	1	
〃	心電計	日本光電 ECG-9422 他	1	
〃	心電計	日本光電 ECG-9372	3	
〃	実験台5（検体検査室）		1	
〃	実験台4（解剖室）		1	
〃	実験台3（標本切出室）		1	
〃	実験台2（病理検査室）		1	
〃	実験台1（細菌検査室）		1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

（取得価格：160万円以上）

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
検 査 科	自動封入装置	サクラ精機 SGC-400-D	1	
〃	自動染色装置	サクラ精機 DRS-2000B	2	
〃	嫌気性インキュベーター	ヒラサワ ANX-3 (a)	1	
〃	蛍光顕微鏡	本体 ニコン E8-RFL-2 他	1	
〃	解剖台	サクラ精機 KBH-LA	1	
〃	解析機能内臓心電計	日本光電 ECG-8370	1	
〃	運動負荷試験システム	日本光電 ECG-9522 トレッドミル	1式	
〃	リアルタイム定量PCRシステム	ストラタジーン Mx3000P	1	
〃	密閉式自動固定包埋装置	サクラファインテックジャパン ETP-5-F	1	
〃	デジタル脳波計	日本光電 EEG-7414	1	
〃	ABIフォルム	日本コーリン from PWV/ABI	1	
〃	超音波診断装置	G Eヘルスケア LOGIQ7	1	
〃	凍結組織切片作製装置	サクラファインテック ティッシュテッククライオ	1	
〃	自動採血管準備システム	テクノメディカ BC・ROBO-787	1式	
〃	血液照射装置	IBL-437C	1	
〃	輸血管理システム	オーソオートビューシステム	1	
〃	超音波診断装置	G Eヘルスケア LOGIQ7	1	
〃	生理検査システム	日本光電 PrimeVita他	1式	
〃	呼気ガス分析装置	ミナト医科 AE-310SRC他	1式	
〃	血圧脈派検査装置	オムロン HFA-203RPEⅢ	1	
〃	◎超音波診断装置 (汎用)	東芝メディカルシステムズ Aplio400	1式	
〃	◎全自動免疫染色装置	ライカ Bond-max	1式	
〃	◎超音波診断装置 (乳腺精細用)	日立アロカメディカル Preirus	1式	
〃	◎総合肺機能検査システム	チェスト CHESTAC-8900N	1	
〃	◎脳波計	日本光電 EEG-1218	1	
内 視 鏡 室	内視鏡画像ファイリングシステム	オリンパス光学 EVIS-NET	1式	
〃	電子内視鏡システム	フジノン東芝 ES システム EL2-TF410	1式	
〃	電子内視鏡システム	オリンパス EVIS ルセラ 260 システム	1式	
〃	電子内視鏡システム	オリンパス CV-260SL 他	1式	
〃	大腸ファイバースコープ	オリンパス CF200HL 他	2	
〃	大腸ビデオスコープ	オリンパス EVIS LUSER PCF240i	1	
〃	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q260A	2	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
内視鏡室	大腸ビデオスコープ	オリンパス CF-Q240ZI	1	
〃	大腸ビデオスコープ	オリンパス CF-230 i	1	
〃	上部消化管用ビデオスコープ	オリンパス GIF200, GIF-XQ230	2	
〃	上部消化管用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q260	2	
〃	上部消化管用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	3	
〃	上部消化管用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	1	
〃	上部消化管用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260Z	2	
〃	上部消化管用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260	1	
〃	上部消化管処置用 2チャンネル内視	オリンパス GIE-2T20	1	
〃	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	1	
〃	十二指腸用電子スコープ	オリンパス JF-240	1	
〃	上部消化管ビデオスコープシステム	オリンパス EVIS240	1式	
〃	十二指腸ファイバースコープ	オリンパス JF1T20 OES, JF-IT30	2	
〃	十二指腸ビデオスコープ	オリンパス TJF-240	1	
〃	下部消化管用ビデオスコープ	オリンパス PCF-230	1	
〃	下部消化管ビデオスコープ	オリンパス PCF-240L/ i	1	
〃	ベットサイドモニター	日本光電 BSM-83D1	1	
〃	ファイバースコープ	オリンパス BF-240	1	
〃	内視鏡管理システム	オリンパス SolemioENDO	1式	
〃	高周波手術装置	エルベ VIO-300D	1	
〃	気管支ビデオスコープ	オリンパス EVISLUCERA BF-6C260	1	
〃	アルゴンプラズマシステム	アムコ アルゴンプラズマ APC300 他	1式	
〃	B F用電子スコープ	オリンパス BF-240	1	
〃	上部消化管用ビデオスコープ(2式)	オリンパス GIF-H260	2	
〃	消化器内視鏡システム(2式)	オリンパス EVIS LUCERA SPECTRUM	2	
〃	気管支超音波穿刺システム	オリンパス スコープ BF-UC260F-OL8/ 観測装置	1	
〃	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-XP260F	1	
〃	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q26AI	1	
〃	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260	1	
〃	◎超音波内視鏡システム	オリンパス EU-ME1 他	1式	
〃	◎気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-XP260F	1	
〃	◎上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-XP260NS	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
内 科	血流イメージング超音波診断装置	東芝 SSH-160A	1	
〃	携帯型超音波診断装置	ソノサイトジャパン iLook25	1	
〃	血管内超音波診断装置	テルモ TU-C200	1	
〃	超音波診断装置	G Eヘルスケア LOGIQP5	1	
産 婦 人 科	婦人科診療ユニット	アトム EV-10CM-5473 他	1	
〃	超音波診断装置	持田シーメンスメディカル ソノビスタ C3000	1	
〃	超音波診断装置	東芝 SSA-340A 他	4	
〃	超音波診断装置	ソノビスター (MEU-1585)	1	
〃	婦人科内視鏡システム	オリンパス VISERA - PROCCU 他	1 式	
〃	超音波診断装置	日立アロカメディカル Prosound α 6	1 式	
産婦人科外来	超音波診断装置	持田シーメンス X500	1	
外 科	内視鏡超音波装置	オリンパス Eu-M20	1	
〃	超音波診断装置		1	
〃	ラジオ波焼灼装置	ボストンサイエンティフィック ジャパン RF3000	1	
〃	ビデオラパスコブセット	富士写真光機	1 式	
耳鼻咽喉科	聴力検査装置	リオン AA-75	1	
〃	耳鼻科ユニット	永島医科 SNニューピアレス F (片面)	3	
〃	喉頭電子スコープセット	オリンパス ENF-V 他	1 式	
〃	吸入器	永島医科 SNネブライザー装置ルミエール	1	
〃	眼振計	日本光電 MBN-1104	1	
〃	レーザー手術装置	ニーク ホルミウムヤグレーザー IH102	1	
〃	鼻咽喉内視鏡システム	オリンパス VISERA - PROCCU 他	1 式	
〃	インピーダンスオーディオメーター	リオン RS-22	1	
〃	◎重心動揺計	アニマ グラビコグ GP-5000	1	
〃	◎眼振図解析システム	第一医科 ニスタメガラフ FNG-1004 他	1 式	
〃	◎神経刺激モニター	日本メドトロニック N I M レスポンス 3.0	1 式	
〃	◎耳鼻咽喉ビデオスコープ	オリンパス ENF-VQ	1 式	
泌 尿 器 科	泌尿器科用検診台	モリタ製作所 SPN-1	1	
〃	超音波画像診断装置	東芝 Nemio/SSA-550A	1	
〃	ウロダイナミクス検査装置	アムコ ウロラブスペクトラム	1	
〃	泌尿器内視鏡システム	オリンパス VISERAPro システム	1	
〃	超音波診断装置	東芝 NEMIO XG	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
整形外科	埋込型シャウカステン	森山X線 ISH-02U (36台) 他	1式	
皮膚科	診断用顕微鏡	ニコン エクリプス 80i MTH5-31	1	
〃	近赤外線治療器	東京医研 スーパーライザー HA-2200LEI-DX 2WAY	1	
形成外科	QスイッチYAGレーザー	HOYA メドライト	1	
眼科	網膜電気図記録装置	トーマー PE-3000	1	
〃	非接触式角膜内皮細胞撮影装置	コーナン社 ノンコロombo	1	
〃	非接触眼圧計	キャノン ノンコンタクトトノメーターT3	1	
〃	投影式精査型視野計	タカギセイコー プロジェクションペリメーターMT-325UD	1	
〃	電気眼圧計	キャノン トノメーターTX-10	1	
〃	超音波画像診断装置	トーマー UD-6000A/B 他	1	
〃	自動視野計	カールツァイス HFA II 740	1	
〃	細隙灯顕微鏡	ハーグストレイト	1	
〃	光干渉断層計	フーリエドメイン OCTRT Vue-100	1	
〃	眼科手術装置	アルコン アキュラス 800CS 本体 他	1	
〃	眼科検査訓練機器	クレメントクラーク社シノプトフォア 2001 他	1	
〃	画像ファイリング機能付スリットラ	カールツァイス SL130	1	
〃	ヤグレーザー光凝固装置	ウルトラQ オフサルミックヤグレーザー エレックス	1	
〃	角膜形状測定装置	トーマー TNS-4	1	
〃	オートレフケラトメーター	キャノン RK-5	1	
〃	オートレフ・ケラトメーター	キャノン RK-F1	1	
〃	眼底カメラ	コーワ VX-10 i	1	
〃	マルチカラーレーザー光凝固装置	ツァイス	1	
〃	ピズラスPDTシステム	スリットランプSL130付システム 690S	1	
〃	眼科診療支援システム	ニデック NAVIS-HP 他	1	
〃	細隙灯顕微鏡	ハーグストレイト 900BQ LED	1	
〃	細隙灯顕微鏡	カールツァイス	1	
〃	◎オートレフケラトトノメーター	キャノン TX-20P 他	1	
腎センター	透析用監視装置	日機装 DCS-73	1	
〃	多人数用透析液供給装置	日機装 DAB-10E	1	
〃	多人数透析液供給装置	日機装 DAB-05B	1	
〃	個人用透析装置	日機装 DBB-72	1	
〃	個人用HDF装置	日機装 DBG-02, NRX-20PS 付	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
腎センター	逆浸透性精製水製造装置	東レ・メディカル TW-300HI	1	
救 急 室	便尿器消毒機	ゲッチング S 406 他	1	
〃	ライフスコープ 8		1	
〃	搬送用人工呼吸器	ドレーゲルメディカル オキシ ログ 3000	1	
救 命 救 急 セ ン タ ー	高機能患者シミュレータ	METI (アイエムアイ) ECS 成人 モデル	1	
〃	高機能 ICU ベッド	ヒルロム トータルスポーツケ ア	1	
〃	救急用ストレッチャー	日本ストライカー SM204	1	
〃	ポータブル超音波診断装置	ソノサイトジャパン マイクロ マックス	1	
〃	ヘモダイナミックモニター	エドワーワーズライフサイエン ス VIG2	1	
〃	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1 式	
〃	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1 式	
〃	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1 式	
〃	病棟モニタリングシステム	日本光電 CNS-9701	1 式	
〃	全自動血液ガス分析装置	バイエルメディカル ラピッド ポイント 405	1 式	
〃	心電図受信装置	日本光電 CNS-9701	1 式	
〃	人工呼吸器	日本光電 EVT-400	2	
〃	血液透析濾過装置	旭化成メディカル Plasauto i Q21	1	
〃	救急用受信システム	日本光電 WEC-4100	1 式	
〃	陽・陰圧体外式人工呼吸器	メディベント社 RTX	1	
〃	超音波診断装置	ソノサイト L04326 他	1 式	
〃	救急・搬送用人工呼吸器	ドレーゲル	1	
〃	◎超音波診断装置 (救急用)	富士フィルムメディカル FAZONE M	1	
歯 科 口 腔 外 科	歯科用ユニット	FGMD2-163L	2	
〃	歯科用キャビネット	ウエダ キャビネットABC他	1	
〃	歯科用インスツルメント	長田電気	1	
〃	感染対策歯科セット	OFJ-MZLタービンセット 他	1 式	
〃	顎関節鏡システム	メディカルサイエンス MS-611S	1 式	
〃	デンタルユニット	GM/ML-223LL	1	
〃	セントラルシステム	フレクシークリーンエアバキュ ーム 他	1 式	
心 臓 血 管 外 科	遠心ポンプ	テルモ サーンズセントリ フ ューガルシステム	1 式	
〃	大動脈内バルーンポンプ	ゼメックス I A B P	1	
〃	大動脈内バルーンポンプ	エドワーワーズライフサイエンス CS-100	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
心臓血管科	人工心肺装置	スタッカート スタッカート S5	1	
リハビリ	耳鼻咽喉ファイバースコープ	町田製作所 FLT-SIII 他	1	
〃	磁気刺激装置	ミユキ技研 マグスティムラピッドシステム	1 式	
〃	筋力評価訓練装置	酒井医療 BDX-3 他	1	
〃	起立訓練ベッド	酒井医療 SPR-8000	1	
〃	バランス・計測訓練機器	アニマ キネトグラビコーダ G-7100 他	1	
〃	トレッドミル		1	
〃	◎耳鼻咽喉ビデオスコープ	オリンパス OTV-S190 他	1	
透析室	透析用監視装置	日機装 DCS-73	1	
〃	HDF 監視装置	日機装 DCG-03	1	
〃	多用途透析監視装置	日機装 DCG-03	1	
〃	◎個人用透析装置	日機装 DBB-27	1	
8階北病棟	便尿器消毒機	ゲッチング S 406 他	1 式	
〃	分娩台	トーイツ DG-800	2	
〃	分娩監視システム	アトムメディカル AFD-32 他一式	1 式	
〃	超音波診断装置	東芝 SSA-240-A	1	
〃	体外受精用無菌培養システム	日本医科器械 HIS-M-1600CIS	1 式	
〃	新生児連れ去り防止システム	マトリックス IC タグセキュリティーシステム	1 式	
〃	産科病棟セキュリティーシステム	シスメックス C-CV20-2 他	1 式	
〃	顕微受精システム	オリンパス ON2-ICSI-II	1 式	
〃	分娩台	アトム LDR-7000	1	
〃	分娩監視装置・単胎用	アトムメディカル FM-20A/E-20 他	1 式	
〃	分娩監視装置・双胎用	アトムメディカル FM-20B/E-20 他	1 式	
〃	◎体外受精用培養器	クックメディカル ミニキューバー K-MINC-1000	1	
9階南病棟	肺理学療法システム (6 台)	ヒルロム (パラマウント) トータルケアスポーツ	6	
〃	超音波画像診断装置		1	
〃	人工呼吸器	ドレーゲル Savina	1	
〃	◎アーケティックサン	アイエムアイ モデル 2000 VER.4	1	
10階南病棟	超音波診断装置	フィリップスメディカルシステムズ iE33	1 式	
11階北病棟	超音波画像診断装置	腹部検査用	2	
〃	新生児用人工呼吸器	東機質 SLE2000	1	
11階南病棟	血管アクセス用超音波診断装置	メディコン サテライト5	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
12 階北病棟	膀胱鏡検診台		1	
〃	耳鼻科ユニット	永島医科 S I Vニューピアレス	1	
〃	細隙灯顕微鏡	ハーグストレイト 900BQV 他	2	
〃	ネブライザーユニット	永島医科 SN-P型3人用	1	
12 階南病棟	◎8人用医用テレメーター	日本光電 WEP-5218	1式	
13 階北病棟	◎セントラルモニター	オムロンコーリン HXC-1190 他	1式	
14 階北病棟	介護浴槽	酒井医療 LUP-930G/P	1	
14 階南病棟	◎医用テレメーター	オムロンコーリン HXC-1100 他	1式	
8 階西病棟	人工呼吸器（ベンチレーター）	東機質 SLE2000 他	1	
〃	新生児用人工呼吸器	東機質 SLE2000HFO	1	
〃	新生児モニタリングシステム	モニタリングシステム M1166A 他	1式	
〃	インファントウォーマー	アトム V-505HL	1	
〃	N I C Uモニター	日本ヒューレットパッカー ド	1	
N I C U	鼻腔式持続陽圧呼吸補助装置	エアウォーター インファント フローサイパップ	2	
〃	超音波診断装置	東芝 Xario	1	
〃	新生児用聴覚検査装置	日本光電 MAAS	1	
〃	新生児用人工呼吸器	ドレーゲル Babylog 8000plus	4	
〃	新生児用人工呼吸器	イワキ カリオペα	2	
〃	光凝固装置	エレックス ソリティア	1	
〃	血液ガス分析装置	ラジオメーター ABL835FLEX	1	
〃	C Rシステム	コダック CR ELITE-19	1	
〃	ポータブルX線撮影装置	シーメンス MOBILETT XP	1	
〃	カウンターユニット・シーリングモジ	セントラルユニ カウンターユ ニット+シーリングモジュール	1	
〃	C R P測定器	日水製薬 エバネットEV20	1	
〃	脳機能モニタ	アイエムアイ 16ch 124 01 20	1	
〃	呼吸機能測定装置	アイビジョンアーフェルIII	1	
〃	閉鎖式保育器	アトムメディカル	10	
〃	生体情報モニター	フィリップス MP50	5	
〃	◎体温管理システム	アイ・エム・アイ アークティッ クサン	1	
I C U / C C U	無侵襲脳動脈血流速度連続モニター		1	
〃	便尿器消毒機	ゲッチング S406 他	1	
〃	超音波診断装置	SONOS-5500	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
ICU/CCU	人工呼吸器	ドレーゲルメディカル エビタ4	1	
〃	人工呼吸器	ドレーゲル エビタXL	1	
〃	人工呼吸器	ドレーゲル EVT4000	3	
〃	除細動器	日本光電 TEC-7531	1	
〃	持続緩徐式血液濾過装置	旭メディカル Plasauto iQ	1	
〃	持続緩徐式血液浄化装置	旭メディカル ACH-10	1	
〃	在室患者監視システム	オムロンコーリン ベッドサイドモニター Solar8000i	1	
〃	ICU天井懸垂システム	インケアポート MODEL-277	1式	
〃	ICUモニタリングシステム	日本光電 ソーラー 8000 SLR-8004 他	1式	
〃	ICU・CCUモニタリングシステム	日本光電	1式	
〃	血液浄化システム	旭化成クラレ プラソートIQ21	1	
〃	高機能ICUベッド	パラマウントベッド KH-151	1	
感染対策室	採痰ブース	日本医科器械製作所 VCM-1500N2	1	
薬剤	輸液自動倉庫	VC-3-3400	1	
〃	薬瓶用滅菌装置	L2-677-S/PB	1	
〃	薬剤保管用縦型回転柵	クラヤ薬品 92C3-315-42	1	
〃	薬剤管理業務支援システム	ユヤマ クスリ箱エース21 他	1式	
〃	薬剤トレイ回収システム	セントラルユニ	1式	
〃	電動式移動柵	クラヤ薬品 RAM-5240 K-TE 他	1	
〃	調剤支援システム	クラヤ薬品	1式	
〃	注射薬自動払出システム	セントラルユニ	1式	
〃	蒸留水製造装置	清水理化学機器 TKS-30	1	
〃	自動薬剤分包機	ユヤマ YS-93WR-S	1	
〃	プレハブ低温室		1	
薬剤	IVH機器システム	日科ミクロン	1式	
〃	調剤支援システム	ユヤマ一式	1式	
〃	全自動散薬分包機	ユヤマ YS-TWIN-R93III	2	
〃	薬液・薬ビン用蒸気滅菌器	サクラ精機 ΣIIIYR-B09SLPC	1	
食養	保温保冷配膳車	松下電工 CD1354P	5	
〃	保温保冷配膳車	松下電工 CD1354P	4	
〃	プレハブ冷凍庫	日本調理機 HCA22A	1	
〃	食器洗浄機	日本調理機 DWF2-6RPE-01	1	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

所 属 別	品 名	規 格	数量	備 考
食 養	哺乳瓶用乾熱滅菌装置	三田理化工業 MB-20E	1	
〃	スチームコンベクションオーブン	ニチワ SCOS-2020RH-L 他	1 式	
医 事	総合医療情報システム	富士通	1 式	
〃	ムーブラック	イトーキ	1	
〃	レセプトチェックシステム	エーアイエスマイティチェック カー	1	
教育指導部	救命処置トレーニングシステム	レイダル社ハートシステム A C L S トレーニング	1 式	
〃	救命処置トレーニングシステム	レイダル社ハートシステム A C L S トレーニング	1 式	
〃	システムオートラック	マルタン	1	
庶務・管理	物品器材管理システム	セントラルユニ	1 式	
〃	物品管理システム	セントラルユニ	1 式	
〃	ベッド洗浄機	DWA-2300	1	
〃	プラスチック破砕器	EC-15-30-B	1	
〃	ピアノセット	ヤマハ C3L	1 式	
〃	ベッド洗浄機	DWA-2300	1	
〃	プラスチック破砕器	EC-15-30-B	1	
〃	ピアノセット	ヤマハ C3L	1 式	

◎印は平成24年度新規購入及び買換を示す。

(取得価格：160万円以上)

6 主な委託業務

病院業務の効率的な運営を期して、業務の一部を次のとおり委託しています。

平成10年度から委託業務の一部を整理統合しました。

委託業務名	委託内容	開始年度
清掃	院内（病棟区域・外来区域）、構内清掃	S 32
リネンセンター 運営管理業務	診療衣・看護衣・診察用布等の洗濯、折りたたみ 新生児・乳幼児用肌着等の提供と洗濯 入院患者寝具・洗濯・病棟配布 宿直職員及び夜勤看護師用寝具の提供と補修・洗濯 患者病衣の提供 ベッドセンター運営管理・補修室縫製等	S 35 S 41 S 41 S 48 H 6 H 10
施設管理業務	空調機・自家発電機・医療ガス設備・昇降機点検 機械設備管理・運転監視・空調設備保守等	S 45 H 10
消防設備関係	外観・機能点検 1 回、総合点検 1 回	S 45
検査業務	一般・血液・生化学・血清・細菌検査	S 45
医事業務	診察データの入力・診療報酬請求書・行為別集計等の作成 臨床クラーク（病棟及び外来の医療業務上の事務補助） 初診受付・再診受付・外来会計受付・電算入力 事務当直業務（時間外患者受付） 医事業務（全面委託）	S 52 H 元 H 元 H 2 H 5
給食業務	調理・盛り付け・配膳・下膳・食器洗浄等	H 7
情報システム運用業務	総合医療情報システム管理運用業務	H 10
物流管理業務	S P D（物流管理）・滅菌業務	H 10
院内保安警備	院内の保安警備、駐車場管理業務 防災センター監視業務ほか	S 43 H 10
放射性物質濃度法定測定	作業環境法に基づく測定業務	H 元
電話交換業務	電話交換・院内放送業務	H 10
感染性産業廃棄物処理	廃棄物処理法による感染性産業廃棄物の処理	H 4
医事データ遠隔地保管	医事データのバックアップを外部で保管	H 13
その他	歯科技工、害虫駆除、植木剪定、解剖臓器処理、カーテン 賃貸借、院内保育室調理業務等、夜間保育（H25）	

7 図 書 室

平成 24 年度は、臨床研修評価の受審があったため、更に研修医向けの図書室資料の充実を図りました。特に希望が多かったオンラインジャーナルはパッケージの「Fixed10」を導入しました。

「つつじ文庫」は多くの患者の皆様にご好評を得ています。蔵書は市民・職員の皆様の温かいご支援のもと、多くの図書が寄贈されています。平成 24 年度末現在約 30600 冊の蔵書数となっています。

平成24年度図書室資料受入状況

区 分	購 入	寄 贈	計
単行書（和）	183	0	183
単行書（洋）	18	0	18
雑誌（和）	105	77	182
雑誌（洋）	60	4	64
視聴覚資料	0	0	0
年報・報告書	0	175	175
雑誌所蔵目録	1	2	3
検索用データベース	3	0	3
医中誌Web			
JDream2			
メディカルオンライン			
臨床支援ツール	2	0	2
DynaMed+MEDLINE with Full Text			
今日の診療			

平成24年度和雑誌購読（105誌）

1	あたらしい眼科	40	看護管理
2	ブレインナーシング	41	看護研究
3	病 院	42	看護教育
4	クリニカルエンジニアリング	43	看護展望
5	中毒研究	44	肝・胆・膵
6	電気と工事	45	緩和ケア
7	栄養と料理	46	形成外科
8	エキスパートナース	47	呼吸と循環
9	エマージェンシーケア	48	呼吸器ケア
10	がん看護	49	コミュニティケア
11	癌と化学療法	50	厚生指標
12	画像診断	51	胸部外科
13	外 科	52	救急医学
14	月刊 保険診療	53	救急・集中治療
15	月刊 ナーシング	54	麻 酔
16	月刊 ナースマネジャー	55	Medical Practice
17	月刊 新医療	56	Medical Technology
18	月刊 薬事	57	Medicina
19	判例タイムズ	58	内 科
20	ハートナーシング	59	日本病院会雑誌
21	皮膚病診療	60	日本医事新報
22	ホルモンと臨床	61	日本臨床
23	ICUとCCU	62	脳神経外科
24	医学のあゆみ	63	脳神経外科速報
25	医学のあゆみ 別冊	64	ナーシングビジネス
26	医学教育	65	ナーシングトゥデイ
27	医学図書館	66	Nutrition Care
28	Infection Control	67	オペナーシング
29	インターナショナル・ナーシングレビュー	68	ペリネイタルケア
30	胃と腸	69	プロフェッショナルがんナーシング
31	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	70	クインテッセンス・デンタル・インプラントロジー
32	腎と透析	71	レジデント
33	JJNスペシャル	72	レジデントノート
34	JOHNS	73	理学療法ジャーナル
35	Journal of Clinical Rehabilitation	74	臨床栄養
36	助産雑誌	75	臨床婦人科産科
37	看 護	76	臨床外科
39	看護実践の科学	77	臨床泌尿器科

- 78 臨床放射線
- 79 臨床看護
- 80 臨床整形外科
- 81 臨床精神医学
- 82 臨床透析
- 83 老年精神医学雑誌
- 84 作業療法ジャーナル
- 85 産科と婦人科
- 86 整形外科
- 87 整形外科 別冊
- 88 整形・災害外科
- 89 精神科治療学
- 90 精神科看護
- 91 設備と管理
- 92 歯界展望
- 93 神経内科
- 94 総合リハビリテーション
- 95 消化器外科ナーシング
- 96 小児看護
- 97 小児内科
- 98 小児科
- 99 小児科診療
- 100 手 術
- 101 周産期医学
- 102 糖尿病ケア
- 103 ヴィジュアル・ダーマトロジー
- 104 薬 局
- 105 全国自治体病院協議会雑誌

平成24年度購読洋雑誌 (60誌)

- 1 American Heart Journal
- 2 American Journal of Medicine
- 3 American Journal of Obstetrics & Gynecology
- 4 American Journal of Ophthalmology
- 5 American Journal of Psychiatry
- 6 American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine
- 7 American Journal of Sports Medicine
- 8 American Journal of Surgery
- 9 American Journal of Surgical Pathology (Fied10)
- 10 Anesthesia & Analgesia
- 11 Anesthesiology (Fied10)
- 12 Annals of Emergency Medicine
- 13 Annals of Internal Medicine
- 14 Annals of Surgery (Fied10)
- 15 Annals of Thoracic Surgery
- 16 Arthritis & Rheumatism (inc.Arthritis Care & Research)
- 17 Auris Nasus Larynx
- 18 Blood
- 19 BMJ:British Medical Journal (international)
- 20 Cancer (inc.Cancer cytopathology)
- 21 Chest
- 22 Circulation (Fied10)
- 23 Clinical Infectious Diseases
- 24 Critical Care Medicine (Fied10)
- 25 Diabetes Care
- 26 Gastroenterology
- 27 Hepatology (Liver Transplantation)
- 28 JAMA Dermatology (前誌: Archives of Dermatology)
- 29 JAMA Ophthalmology (前誌: Archives of Ophthalmology)
- 30 JAMA Otolaryngology-Head & Neck Surgery
(前誌: Archives of Otolaryngology-Head & Neck Surgery)
- 31 JAMA Surgery (前誌: Archives of Surgery)
- 32 Journal of American Academy of Dermatology
- 33 Journal of American College of Cardiology
- 34 Journal of American Medical Association
- 35 Journal of Bone & Joint Surgery (Am)
- 36 Journal of Bone & Joint Surgery (Br)
- 37 Journal of Clinical Oncology

- 38 Journal of Computer Assisted Tomography (Fied10)
- 39 Journal of Hand Surgery (Am)
- 40 Journal of Hand Surgery (Eur)
- 41 Journal of Neurosurgery
- 42 Journal of Orthopaedic Science
- 43 Journal of Pediatrics
- 44 Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery
- 45 Journal of Trauma and Acute Care Surgery
- 46 Journal of Urology
- 47 Journal of Vascular & interventional Radiology
- 48 Journal of Vascular Surgery
- 49 Lancet
- 50 Laryngoscope
- 51 Neurology
- 52 Neurosurgery (Fied10)
- 53 New England Journal of Medicine
- 54 Obstetrics & Gynecology (Fied10)
- 55 Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology, Oral Radiology
- 56 Pediatrics
- 57 Plastic and Reconstructive Surgery (Fied10)
- 58 Radiology
- 59 Stroke (Fied10)
- 60 Surgery

平成24年度寄贈和雑誌（77誌）

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1 病院経営他 | 38 日本農村医学会雑誌 |
| 2 Clinical Experimental Nephrology | 39 日本臨床外科学会雑誌 |
| 3 Endocrine Journal | 40 日本臨床免疫学会雑誌 |
| 4 Gastroenterological Endoscopy | 41 日本産科婦人科学会 神奈川地方部会会誌 |
| 5 General Thoracic and Cardiovascular Surgery | 42 日本産科婦人科学会 関東連合地方部会会誌 |
| 6 Hepatology（日本語） | 43 日本産科婦人科学会雑誌 |
| 7 皮膚科の臨床 | 44 日本産科婦人科学会内視鏡学会雑誌 |
| 8 北海道農村医学会雑誌 | 45 日本成長学会雑誌 |
| 9 Journal of Cardiology | 46 日本整形外科学会雑誌 |
| 10 Journal of Occupational Health | 47 日本生殖医学会雑誌 |
| 11 静脈学 | 48 日本先天性代謝異常学会雑誌 |
| 12 循環器専門医 | 49 日本心臓病学会会誌 |
| 13 神奈川医学会雑誌 | 50 日本心臓血管外科学会雑誌 |
| 14 感染症学雑誌 | 51 日本消化器病学会雑誌 |
| 15 川崎市医師会医学会誌 | 52 日本消化器外科学会雑誌 |
| 16 The Keio Journal of Medicine | 53 日本小児腎臓病学会雑誌 |
| 17 こども医療センター医学誌 | 54 日本小児科学会雑誌 |
| 18 共済医報 | 55 日本小児救急医学会雑誌 |
| 19 メディカル朝日 | 56 日本集団災害医学会誌 |
| 20 Modern Rheumatology | 57 日本透析医学会雑誌 |
| 21 脈管学 | 58 日赤医学 |
| 22 日本外傷学会雑誌 | 59 西日本皮膚科 |
| 23 日経メディカル | 60 Pediatrics International |
| 24 日本外科学会雑誌 | 61 Reproductive Medicine and Biology |
| 25 日本皮膚科学会雑誌 | 62 臨床皮膚科 |
| 26 日本医師会雑誌 | 63 臨床評価 |
| 27 日本環境感染学会誌 | 64 臨床医薬 |
| 28 日本冠疾患学会雑誌 | 65 臨床核医学 |
| 29 日本形成外科学会雑誌 | 66 臨床血液 |
| 30 日本血管外科学会雑誌 | 67 臨床薬理の進歩 |
| 31 日本口腔外科学会雑誌 | 68 災害補償 |
| 32 日本口腔科学会雑誌 | 69 産業衛生学雑誌 |
| 33 日本口腔腫瘍学会誌 | 70 聖マリアンナ医科大学雑誌 |
| 34 日本救急医学会雑誌 | 71 島津評論 |
| 35 日本内分泌学会雑誌 | 72 小児保健研究 |
| 36 日本内科学会雑誌 | 73 小児感染免疫 |
| 37 日本内視鏡外科学会雑誌 | 74 帝京医学雑誌 |
| | 75 東京都医師会雑誌 |

- 76 予防医学
- 77 横浜医学

平成24年度寄贈洋雑誌（4誌）

- 1 International journal of Hematology
- 2 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences
- 3 Journal of minimally Invasive Gynecology
- 4 Therapeutic Apheresis and Dialysis

平成24年度神奈川県・川崎市年報、報告書（21誌）

- 1 神奈川県悪性新生物登録事業年報
- 2 神奈川県立病院年報
- 3 神奈川県予防医学協会事業年報
- 4 神奈川県立がんセンター年報
- 5 神奈川県七沢リハビリテーション病院脳血管センター年報
- 6 神奈川県立精神医療センター業務年報
- 7 神奈川リハビリテーション病院年報
- 8 川崎市衛生研究所年報
- 9 川崎市健康福祉研究発表集録
- 10 川崎市健康福祉研究年報
- 11 川崎市立看護短期大学年報
- 12 川崎市立看護短期大学紀要
- 13 川崎市立井田病院年報
- 14 川崎市立川崎病院年報
- 15 川崎市立多摩病院年報
- 16 川崎市立川崎病院看護部看護研究集録
- 17 川崎市立川崎病院看護部事例研究集録
- 18 川崎市立川崎病院看護部概要
- 19 川崎市立川崎病院看護部活動実績
- 20 川崎市再生フロンティア
- 21 川崎市民オンブズマン年次報告

平成 24 年度看護部概況

平成 24 年度は、新規採用者 80 名と井田病院からの異動者 6 名の看護師を迎え入れ、看護職員 604 名（臨時職員含）でスタートを切り、7:1 入院基本料取得をメインテーマに取り組みを進めてきました。主な取り組みを述べさせていただきます。

1. 7:1 入院基本料取得

三次救急を受け入れる急性期病院として、質の高い看護を維持提供できるように看護職員の定数増員が可能となり、「7:1 入院基本料」取得に向けて取り組んでまいりました。

そして、看護職員の均一配置をする上での問題であった夏季休暇取得期間についての制度変更が可能となり、正規職員の夜勤専従勤務制度も承認され、平均夜勤時間の制限を遵守できるようになりました。

また、リリーフ体制配置表の作成や勤務表作成基準を作成し周知徹底を図って参りました。その結果、11 月 1 日より無事「7:1 入院基本料」を取得することが出来ました。次年度も維持できるように努力をしてまいります。

2. ワークライフバランスに合わせた勤務体制の整備

看護職のワークライフバランスへの取り組みとして「2 交代 3 交代混合型勤務体制」を推進してきましたが、今年度新たに 6 部署が「2 交代 3 交代混合型勤務体制」を導入し、働きやすい職場環境の拡大を図ることができました。また、正規職員の夜勤専従看護師制度を確立したことで、13 名の職員が制度を利用しワークライフを充実させています。

3. 助産外来の開設

23 年度から助産外来プロジェクトチームが「助産外来の開設」にむけて継続した取り組みを推進してきました。そして、スタッフ教育・物品整備・広報パンフレット・マニュアル類の整備・外来改装準備等を順調に進行させてきました。

10 月 5 日より医師のサポートのもと実際に妊婦健診を行い、「助産外来の開設」のプレテストを開始しました。プレテストからの問題解決に取り組み、3 月開設が決定しました。

4. 人材育成の充実

質の高い安全で安心な医療・看護を継続的に提供するためには、看護の質向上を目指し続ける必要があります。そして、その「要」は各部署を管理する師長です。看護師長育成のツールとしてマネジメント評価表を新たに作成しました。今年度は、内容を精選して次年度より本格活用する予定です。また、認定看護師教育課程の「救急看護」「急性期重症ケア」、「脳卒中リハビリテーション看護」「認知症看護」の 4 コースに看護師を派遣することができました。

(5) 看護職員の配置

(平成25年4月1日現在)

項目 看護単位	許可 病床数	稼動 病床数	助産師 看護師	臨時 職員	夜勤人員		看護 助手	クラーク (委託)
					準夜	深夜		
	713	646						
看護部配置数			594					
看護部 4月現在現在数			593	62				
1 4階北病棟 (内科・透析室)	52	42	29	1	4	4	4	1
1 4階南病棟 (内科)	51	46	30	1	4	4	3	1
1 3階北病棟 (心外・循環器内科)	51	46	31	2	4	4	3	1
1 3階南病棟 (内科)	53	48	33		4	4	4	1
1 2階北病棟 (泌・耳・眼・口腔)	51	46	26		3	3	3	2
1 2階南病棟 (脳・皮・放・リハ)	53	48	31	1	3	3	3	1
1 1階北病棟 (外科)	53	48	29	1	4	4	3	1
1 1階南病棟 (外科・肺外科)	53	48	30		3	3	3	1
1 0階北病棟 (整形外科・形成外科)	53	48	28	1	3	3	3	1
1 0階南病棟 (婦人科・整形外科)	52	47	26	1	3	3	2	1
9階北病棟 (精神科)	38	33	16	6	3	2	1	1
救命救急センター (9階南病棟・ER・小児急病センター)	20	20	63	3	11	10	1	1
9階西病棟 (感染症)	12	12	7	1	1	1	1	1
8階北病棟 (産科・新生児)	44	42	28	2	4	4	2	1
8階南病棟・小児科外来	46	46	29	1	3	3	1	1
NICU	6	6	15		2	2	1	1
GCU	13	12	12	2	2	2		
5階 ICUCCU	12	8	28	1	4	4	1	1
5階 手術室			33	2	2	2		2
外 来	Aブロック		26	37			2	31
	Bブロック							
	Cブロック							
副院長(看護部長)室			1					
看護部管理室			3	1				
担当課長・看護師長			1 (再掲)					
看護師長			18 (再掲)					
地域連携室兼務看護師長			1					
医療安全管理室兼務担当係長			1					
産休・育休・病休・退職・派遣研修			33					

(6) 出身校別内訳 (平成25年3月31日現在)

平成24年度採用者数94名 (看護師91名 助産師3名) 退職者数46名 (看護師44名 助産師2名)

種 別	学校					
	人数	看護大学	助産師学校	看護短期大学	看護専門学校	准看学校
総 数	577	45	20	137	368	7
構成比 (%)	(100.0)	(8)	(3)	(24)	(64)	(1)
助産師	24	4	20	—	—	—
構成比 (%)	(100.0)	(17)	(83)	—	—	—
看護師	546	41	—	137	368	—
構成比 (%)	(100.0)	(8)	—	(25)	(67)	—
准看護師	7	—	—	—	—	7
構成比 (%)	(100.0)	—	—	—	—	(100.0)

(7) 通勤及び入寮状況 (平成25年3月31日現在)

通 勤	522名	90%	助産師22名・看護師493名・准看護師7名
入 寮	55名	10%	助産師2名・看護師53名

(8) 年 齢 別 (平成25年3月31日現在)

助産師：平均36.4歳 看護師：平均36.5歳 総平均36.5歳

年 齢	計	助産師	看護師 (准看護師含む)
21	—	—	—
22	31	—	31
23	32	1	31
24	26	2	24
25	14	1	13
26	16	1	15
27	21	—	21
28	29	2	27
29	14	—	14
30～34	88	3	85
35～39	87	4	83
40～44	94	5	89
45～49	45	4	41
50～54	48	—	48
55～59	18	1	17
60～	14	—	14
合計	577	24	553

(9) 勤続年数

助産師：7.6年　看護師：9.9年　総平均：9.8年

年数	助産師	看護師	年数	助産師	看護師
	(24)	(577)			
0	3	88	20	1	8
1	3	46	21		7
2	4	37	22	1	4
3	1	30	23		4
4	1	31	24		7
5	1	32	25		9
6	2	32	26		5
7		16	27		6
8		16	28		9
9		14	29	1	6
10	1	12	30		3
11	1	10	31		9
12	1	14	32		7
13	2	9	33		2
14		12	34		5
15		10	35		5
16		8	36		1
17		13	37		1
18	1	4	38		4
19		17	39		

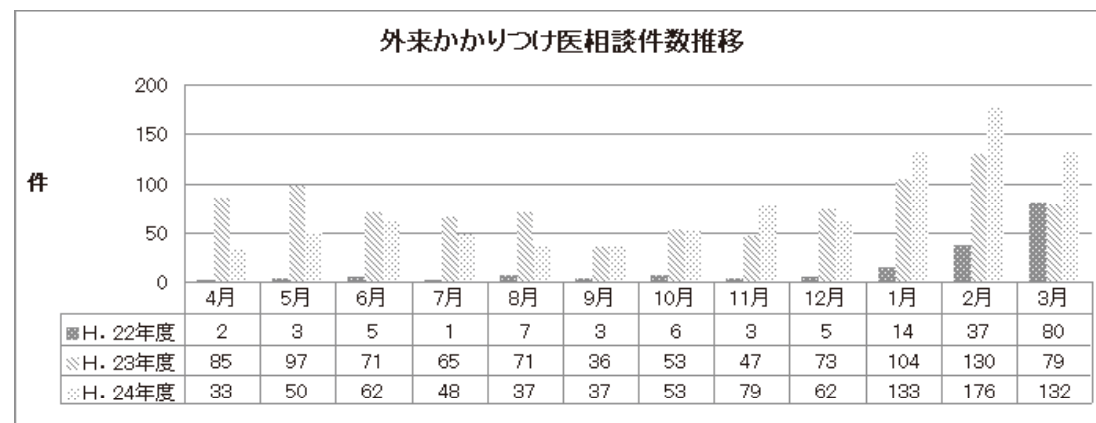
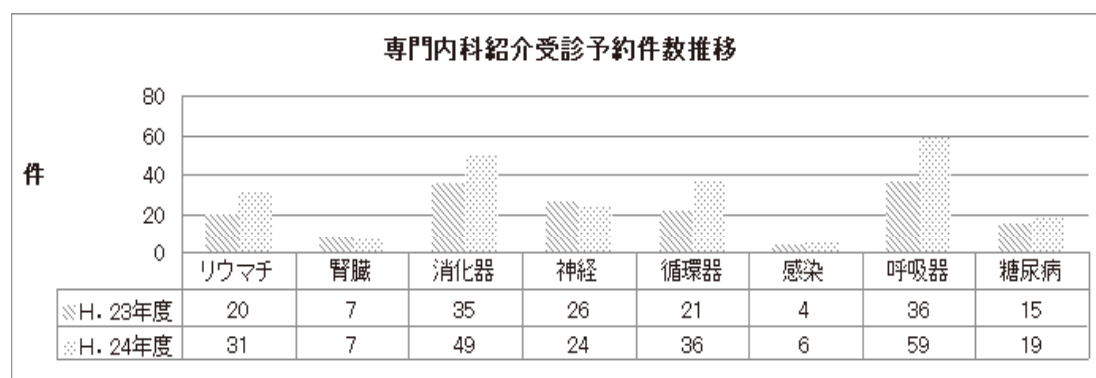
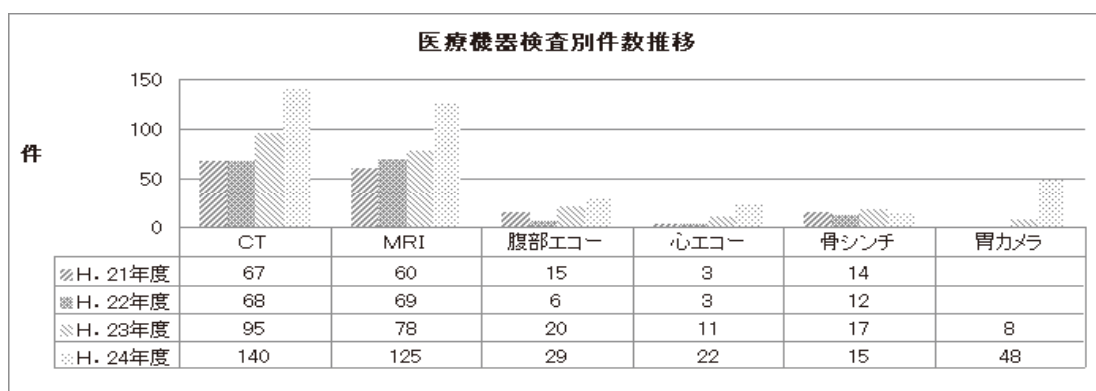
9 地域医療連携室

地域医療連携室では急性期の治療を終えた患者さんが、地域の医療機関などで継続的な医療の提供を受けられるように、院内外と連携を強化しながら退院支援に努めています。また、地域医療支援病院の認定を目指し、紹介率・逆紹介率の向上のために地域の医療機関への広報をはじめ医療機器共同利用の推進や専門内科紹介受診の予約などについても積極的に取り組んでいます。

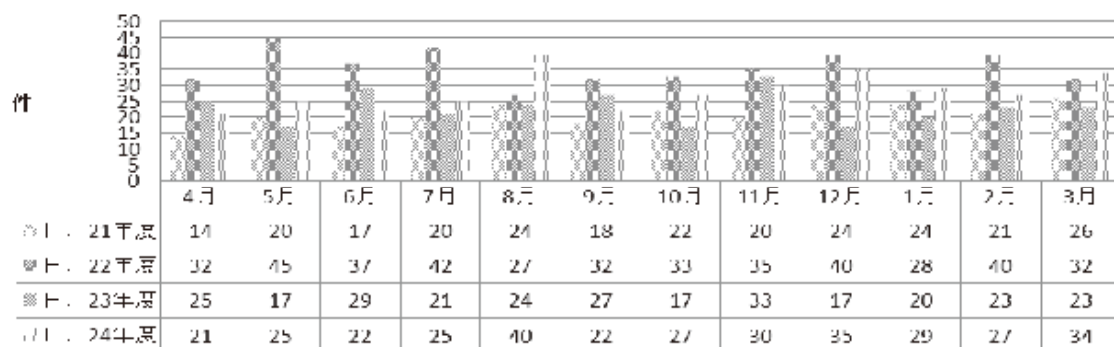
急性期病院として多くの患者さんに最新医療を提供するためには早期退院調整が必要です。次年度は新たに退院調整部会を発足し、診療部、看護部、他コメディカルと共にシステム化された活動を目指していきます。

H. 24年度 紹介率・逆紹介率

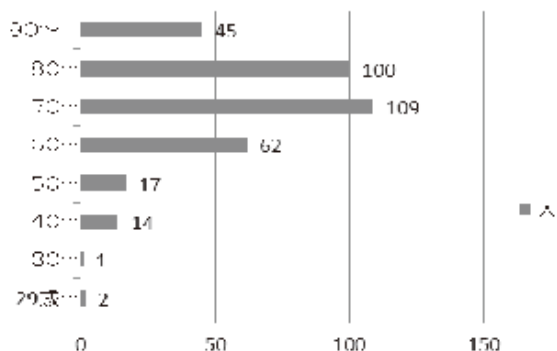
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
紹介率(%)	39.2	37.3	36.5	37.4	35.1	37.6	37.0	37.8	37.6	35.5	36.0	35.8	36.9
逆紹介率(%)	35.3	35.0	33.2	27.9	32.4	36.6	32.8	35.0	34.7	31.0	41.3	43.7	34.7



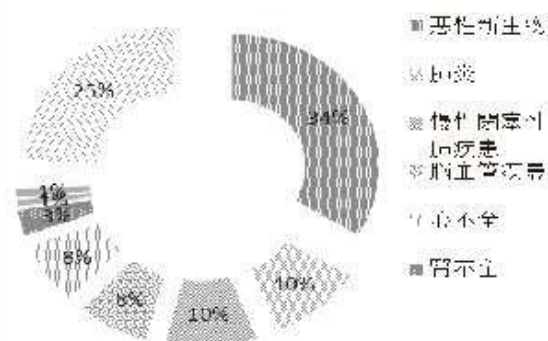
退院支援患者数推移



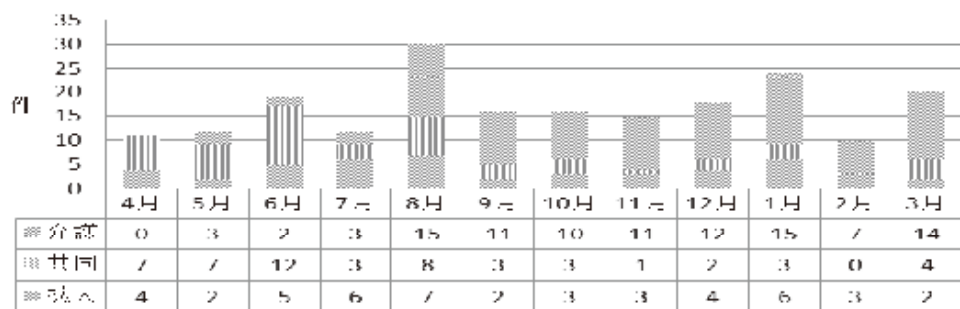
退院調整患者の年齢分布



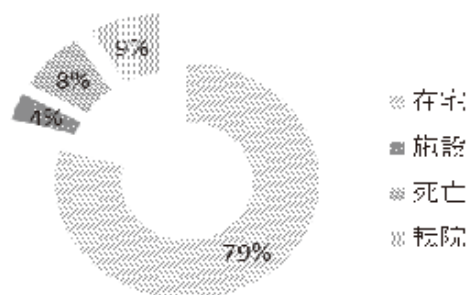
退院支援患者疾病分類



退院調整会議実績



退院支援患者の転帰



10 医療相談室の概況

平成 24 年度に取り扱った援助内容は、退院援助に関する相談が全体に占める割合の 72.3%にまで達しています。(表①②参照) その内容は在宅復帰に向けての福祉サービスについての相談や転院・他施設紹介という情報提供にとどまらず、患者の抱える家族問題や経済的問題の整理と解決への支援がかなりの比重を占めています。

年間の相談件数は、相談延件数で表しており、平成 20 年度 33,712 件に対して平成 24 年度は 39,139 件と増加傾向にあります。(表③)

また、その他の業務の取扱い件数については、生活保護入院時申請援助が 20 年度以降、100 件を超えていましたが、23 年度以降は 100 件未満となり減少しています。相談の内訳としては、21 年度までは住所不定者に対する申請援助件数が生活困窮者に対するそれを上回っていましたが、住所不定者に対する申請援助件数が減少したため、22 年度には数が逆転しています(表④)。

医療通訳派遣システム事業調整は、年々増加傾向にあり、23 年度から 24 年度で約 1.5 倍と急増しました。派遣言語は英語が一番多く、次いでスペイン語、中国語となっています。

重症心身障害児者短期入所について、例年約 20 件の受け入れでしたが、23 年度から 24 年度で約 1.6 倍の 42 件となり、急増しました。

児童虐待連絡検討会について 24 年度は 2 件でしたが、妊婦・子どもに関連する相談は増加しています。24 年度は区役所から 5 件の要保護児童対策地域協議会の依頼があり、調整を行ないました。

今後も社会的な動向をふまえつつ、院内外の連携を図っていくことが必要です。

① 24年度援助内容別集計

(単位：件)

区 分	月 別												合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
援 助 内 容	受診・受療援助	60	87	104	86	120	111	135	123	144	67	97	146	1,280
	医療費等経済的問題	106	73	65	68	65	62	77	85	87	150	188	150	1,176
	在宅退院援助	198	91	89	140	134	202	195	175	362	322	456	275	2,639
	転院・他施設入所援助	1,301	1,898	1,868	2,501	2,219	1,968	2,682	2,687	2,608	2,431	2,323	2,505	26,991
	生活保護等連絡調整	208	375	420	358	381	254	317	480	347	431	363	401	4,335
	精神科関連	0	0	1	8	2	4	26	13	4	8	7	3	76
	自立支援法短期入所	19	13	27	25	20	14	40	33	44	23	19	34	311
	医療通訳派遣調整	115	161	104	132	127	98	120	131	171	132	136	160	1,587
	児童虐待・DV等援助	41	1	12	5	4	5	38	57	15	5	51	0	234
	福祉的サービス活用	76	75	144	122	141	162	144	135	189	234	346	340	2,108
	会議等連絡調整	0	0	0	0	2	0	0	30	14	18	6	0	70
	そ の 他	2	10	20	38	25	14	9	14	4	13	8	4	161
合 計	2,126	2,784	2,854	3,483	3,240	2,894	3,783	3,963	3,989	3,834	4,000	4,018	40,968	

② 〈退院支援処理状況の推移〉

(単位：件)

年 度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
在 宅 退 院 援 助	2,817	2,865	1,733	2,489	2,639
転院・他施設入所等援助	19,096	20,424	22,337	23,532	26,991
退 院 援 助 (計)	21, 913	23, 289	24, 070	26, 021	29, 630
全 相 談 処 理 件 数	35, 058	36, 054	33, 358	35, 602	40, 968
相 談 処 理 全 体 に 退 院 援 助 が 占 め る 割 合	62. 5%	64. 5%	72. 1%	73. 0%	72. 3%

③ 相談方法別の相談延件数

(単位：件)

		年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
		接	9,547	10,361	7,230	7,680	9,584
相 談 方 法	電 話 ・ 文 書 等		24,120	24,408	22,417	26,113	29,465
	訪 問 ・ そ の 他		45	235	26	56	90
	相 談 延 件 数		33, 712	35, 004	29, 673	33, 849	39, 139

④ その他主な業務の取扱い件数の推移

(単位：件)

年 度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
生活保護入院時申請援助	住 所 不 定	76	68	47	39	42
	生 活 困 窮	63	59	55	45	47
生 活 保 護 日 用 品 費		201	176	121	93	67
重 症 心 身 障 害 児 者 短 期 入 所		20	24	21	26	42
医 療 通 訳 派 遣 シ ス テ ム 事 業 調 整		216	259	302	236	366
児 童 虐 待 連 絡 検 討 会		1	1	2	12	2
計		577	587	548	451	566

11 医療安全管理室

平成16年2月に医療安全管理室が設置され、平成17年4月には専従の医療安全管理担当の配置、その後も室員を増員し医療安全管理体制の強化を継続しております。

平成24年度は、院内委員会活動において医療安全管理マニュアルを全面的に見直し修正をいたしました。入院患者さんの持参薬に関連したインシデント報告が多いため、外来から入院までの過程を診療科毎に検証しました。また情報システム運用部と連携し、患者誤認防止・誤薬投与防止に向けたバージョンアップやアレルギー入力・インプラントの表示等、多くの改善がリスクの低減につながると捉えております。

入院患者さんの転倒防止策として浴室のバスマットの改善、同時にリフト浴使用後の床漏れ防止策を徹底しました。外来部門には2Fエックス線室、3Fリハビリ室周囲の廊下に搬送時の衝突事故を防ぐため安全ミラーを設置しました。

侵襲を伴う医療行為を実施するにあたっては、患者さんご家族の真の意思を遵守することを目的に、インフォームドコンセントを実施しておりますが、患者さんご家族の情報不足を補うためには、説明書の活用が不可欠となります。平成23年度から開始した説明・同意書の見直しと電子カルテ上の改訂を進めております。

各部署の特殊性を勘案した学習会、職種を超えた情報共有のための講演会、各種医療チームによる活発な組織横断的な院内ラウンドの実施、改善策の立案等、全職員が日々医療安全と質の向上に努めております。

(1) 平成24年度 インシデントレポート件数

	23年度	24年度	増減	24度 構成比
合計	2,842	3,450	608	100.0%
薬剤	956	1,359	403	39.4%
輸血	14	35	21	1.0%
治療・処置	335	327	▲8	9.5%
医療機器等の使用・管理	75	86	11	2.5%
ドレーン・チューブ類等の使用・管理	454	529	75	15.3%
検査	174	184	10	5.3%
療養上の場面	539	504	▲35	14.6%
その他	295	426	131	12.3%

* 複数の職員からレポートの提出があった場合は、1件として集計している。

(2) 主な改善項目

	項目	目的改善内容
治療・処置	注射	DEHPフリー閉鎖式輸液セット導入に向け試行実施
	内服薬	内服薬 PTPシート誤飲防止
	検査	内視鏡室タイムアウト実施 ラテックスフリー、ノンラテックスターニケット採用
	医療機器の使用・管理	蘇生バッグの院内統一 7Fフロア AEDの設置
	手術室	麻酔科カートの検討 薬品名ラベル位置の変更 アドレナリンの保管場所に半分カバーをつける
療養生活	転倒転落および搬送時の事故防止	2F - X線室、3F - 内視鏡室内、リハビリ室周囲の廊下に安全ミラーを設置 リフト浴使用後の床漏れ防止策、浴室のバスマット改善
	電子カルテ	注射ラベル再印刷機能 入院指示箋（処方・注射）の運用、処方の1回量の表記 アヘンチンキの希釈について 転科入力について インプラント項目追加
マニュアル	改訂及び新規作成	転棟転落発生時の対応（改訂） 経鼻経管栄養位置確認（改訂） 体内残存防止マニュアル（改訂） 新規マニュアル CHDF 説明・同意書の見直し

12 定例院内会議

- ・三役会議（病院長、事務局長、担当理事（1）、副院長（4）、担当部長、庶務課長、医事課長）週1回
- ・運営会議（病院長、事務局長、担当理事（2）、副院長（4）、各科部・課(科)長、担当部・課(科)長）月2回
- ・各種委員会（平成25年6月1日現在）

番号	委員会名 活動内容	委員長名	役職名	統括 開催予定
1	倫理委員会 *医療行為に関し、倫理的・社会的観点から審査等を行う。	成松 芳明	副院長	成松副院長 必要に応じて開催
	脳死判定委員会 *脳死判定を行う。	竹中 信夫	副院長	竹中副院長 必要に応じて開催
3	職員服務委員会 (職員服務部会) *職員のサービスの確立と不祥事故防止の徹底を図る。	増田 純一 (高井 敏雄)	病院長 (事務局長)	病院長 (事務局長) 必要に応じて開催
	病院(経営)改善委員会 (DPCコーディング部会) *経営改善及び調査等を行い検討する。	増田 純一 (堀内 行雄)	病院長 (担当理事)	病院長 (堀内理事) 必要に応じて開催
5	防火防災管理委員会 *消防法に基づき、院内の防災対策を検証及び推進する。	増田 純一	病院長	病院長 必要に応じて開催
6	医療安全管理委員会 (医療安全管理部会) (医療安全管理室運営委員会) *医療事故を防止し、安全かつ適切な医療体制を確立する。	成松 芳明 (岩田 壮吉) (成松 芳明)	副院長 (産科・婦人科部長) (副院長)	成松副院長 (番場副院長) (成松副院長) 月2回(部会・運営委員会は月1回)
	職員衛生委員会 *職員の労働衛生に関する事項を調査審議し、衛生管理の推進を図る。	岡野 裕	総合診療科部長	成松副院長 月1回
	感染対策委員会 (感染対策チーム) *院内感染の防止のため、諸問題を調査及び審議する。	坂本 光男 (坂本 光男)	感染症内科部長 (感染症内科部長)	番場副院長 (番場副院長) 月1回
	医療ガス安全管理委員会 *高圧ガス保守法に基づき、院内医療ガスの安全を検証及び推進する。	佐山 宏一	呼吸器内科部長	病院長 年2回
10	放射線安全委員会 *放射線障害の防止について、必要事項を調査及び審議する。	増田 純一	病院長	病院長 年1回
11	個人情報管理委員会 (診療録等開示検討部会) *診療記録及び診療報酬明細書の開示を行うために、必要な事項を検討する。	大曾根 康夫 (今西 智之)	リウマチ膠原病・痛風センター担当部長 (脳神経外科部長)	成松副院長 (竹中副院長) 必要に応じて開催
	診療録管理委員会 *診療録の管理と診療情報の提供を行うために、必要事項を検討する。	安藏 慎	小児科部長	竹中副院長 月1回
13	給食委員会 *栄養業務及び給食業務の管理運営について検討する。	有馬 功一郎	血液透析室長	竹中副院長 月1回
14	治験審査委員会 *治験を行うことの適否、その他治験に関する調査及び審議する。	小柳 貴裕	整形外科部長	番場副院長 月1回
15	輸血療法委員会 *輸血関連業務等の必要事項を検討する。	市東 昌也	消化器外科部長	竹中副院長 隔月
16	臨床検査業務検討委員会 *臨床検査の精度管理を行う。	杉浦 仁	検査科部長	成松副院長 必要に応じて開催
17	業務改善委員会 *職場環境を整え、患者サービスの充実と医療の向上を図るために、必要事項を検討する。	宮川 俊一	皮膚科部長	堀内理事 月1回
18	機種選定委員会 *購入する医療用器機の仕様の決定又は機種の選定を行う。	成松 芳明	副院長	成松副院長 必要に応じて開催
19	クリニカルパス検討委員会 *チーム医療の機能と効率性を高めるために、必要事項を検討する。	野崎 博之	内科部長	成松副院長 隔月
20	廃棄物管理委員会 *院内の環境保全を図るとともに、感染性廃棄物による感染事故防止を目的とする。	高木 英恵	肝臓内科部長	番場副院長 必要に応じて開催
21	薬事委員会 (薬事経営検討部会) *薬事全般に関する事項について審議する。	飯島 尚志 (飯島尚志)	薬剤部長 (薬剤部長)	番場副院長 (番場副院長) 月1回
	保険委員会 *診療報酬の請求に対する査定等について検討し、経営効率の向上に努める。	堀内 行雄	担当理事	堀内理事 月1回
23	情報システム管理委員会 (システム運用検討委員会) *医療情報システムの管理及び運用について検討する。	野崎 博之 (楢林 敦)	内科部長 (小児科副院長)	成松副院長 (成松副院長) 必要に応じて開催

24	手術部委員会 (外来手術室部会)	竹中 信夫 (掛札 敏裕)	副 院 長 (外科部長)	竹中副院長 (竹中副院長)
	*手術部門の安全かつ円滑な運営をするために、必要事項の検討、調査審議及び提言を行う。			月1回
25	ICU・CCU運営委員会	森田 慶久	麻酔科部長	病 院 長
*ICU・CCUの安全管理と集中治療室としての機能を発揮できる運営を推進する。				隔月
26	医療材料等委員会	末吉 浩一郎	循環器内科部長	成松副院長
	*医療材料等の採用・死蔵化の防止、使用の効率化及び試用に関する事項を検討する。			月1回
27	病診連携委員会	野崎 博之	内科部長	竹中副院長
	病床管理委員会	掛札 敏裕	外科部長	竹中副院長
*病院と地域の連携を図り、情報の共有化及びネットワーク作りを検討及び推進する。				月1回
28	褥瘡対策委員会	井上 義治	形成外科部長	竹中副院長
	*褥瘡対策を討議し、その効率的な推進を図る。			月1回
29	救急医療運営委員会 (災害時医療等専門部会)	田熊 清継 (大城 健一)	救急科部長 (救命救急センター)	竹中副院長 (竹中副院長)
	(院内救急対策部会)	(伊藤 壮一)	(救命救急センター)	(竹中副院長)
	(当直業務検討部会)	(掛札 敏裕)	(外科部長)	(竹中副院長)
	(冠疾患緊急患者受入体制検討部会)	(末吉 浩一郎)	(循環器内科部長)	(竹中副院長)
	*救急部門及び災害時医療対策について、必要事項を検討する。			月1回
30	化学療法委員会	澤藤 誠	呼吸器外科部長	竹中副院長
	*外来治療センターの運営に関する必要事項を検討する。			月1回
31	MEセンター管理委員会	森田 慶久	MEセンター所長	病 院 長
	*MEセンター及びその管理機器に関する事項を検討する。			隔月
32	帳票委員会	相馬 啓子	耳鼻咽喉科部長	堀内理事
	*各種帳票の様式及び印刷発注に関する事項を検討する。			隔月
33	物流運営委員会	掛札 敏裕	外科部長	堀内理事
	*院内の輸送設備を効率よく運用することを検討する。			必要に応じて開催
34	保育室運営委員会	高井 敏雄	事務局長	事務局長
	*保育室の運営に関する事項を検討する。			必要に応じて開催
35	広報委員会	森 厚夫	心臓血管外科部長	事務局長
	*広報雑誌とホームページの作成を中心に、病院の広報活動の推進を図る。			年1回
36	年報編集委員会	高井 敏雄	事務局長	事務局長
	*「病院年報」の編集及び作成を行う。			必要に応じて開催
37	研修管理委員会	玉井 博修	教育指導部長	病 院 長
	*臨床研修医の教育と指導に関する事項を定め、運営を推進する。			必要に応じて開催
38	接遇教育委員会	綱嶋 たかえ	副院長・看護部長	綱嶋副院長
	*職員の接遇教育の充実を図り、患者サービスの充実と医療の質向上を図る。			月1回
39	ボランティア推進委員会	綱嶋 たかえ	副院長・看護部長	綱嶋副院長
	*ボランティア活動を円滑化して、患者サービスの充実及び向上を図る。			月1回
40	図書委員会	玉井 博修	教育指導部長	成松副院長
	*図書室及びつつじ文庫の管理運営に関する事項を検討する。			月1回
41	精神科救急医療検討委員会	齋藤 寿昭	精神科部長	番場副院長
	*精神科救急医療を円滑に実施するために、必要事項を検討する。			必要に応じて開催
42	病院機能評価検討委員会	竹中 信夫	副 院 長	竹中副院長
	*病院機能評価の受審等に関する事項について検討する。			必要に応じて開催
43	医療機器安全管理委員会	増田 純一	病 院 長	成松副院長
	*医療機器の安全使用のための情報収集、医療機器の安全使用のための研修の策定及び実施、医療機器の保守点検の計画の策定。			必要に応じて開催
44	糖尿病診療連携委員会	津村 和 大	内科医長	成松副院長
	*糖尿病の診療連携について検討する。			月1回
45	チーム医療推進委員会 (SCU部会)	竹中 信夫 (竹中 信夫)	副 院 長 (副院長)	竹中副院長 (竹中副院長)
	(栄養サポートチーム(NST))	(村岡 香織)	(リハビリテーション科医長)	(竹中副院長)
	(NSTサポートチーム)	(村岡 香織)	(リハビリテーション科医長)	(竹中副院長)
	(呼吸器ケア部会)	(森田 慶久)	(麻酔科部長)	病 院 長
	(緩和ケア部会)	(齋藤 寿昭)	(精神科部長)	病 院 長
	(緩和ケアチーム)	(壁島 康郎)	(外科担当部長)	病 院 長
*チーム医療について討議し、その効率的な推進を図る。			必要に応じて開催	
46	外来診療委員会	宮川 俊一	皮膚科部長	竹中副院長
	*外来診療について検討する。			月1回
47	虐待対策委員会	安 藏 慎	小児科部長	番場副院長
	*児童虐待に関する諸問題を調査及び審議する。			必要に応じて開催
48	行動制限最小化委員会	齋藤 寿昭	精神科部長	番場副院長
	*精神科入院患者の隔離・拘束・通信制限などにつきその妥当性を検討する。			月1回